

ISSN 1347-698X
CODEN : KHKSBS

香川県環境保健研究センター所報

第 3 号

Annual Report
of
Kagawa Prefectural Research Institute
for Environmental Sciences and Public Health

Vol. 3
2004



香川県環境保健研究センター

はじめに

この度、香川県環境保健研究センター所報第3号として、平成15年度の香川県環境保健研究センターの調査研究事業の結果を取りまとめました。県民の皆様や関係機関の方々に参考にしていただければ幸いです。

さて、今年タイ、ベトナムをはじめ世界各地で高病原性鳥インフルエンザが流行し深刻な社会不安を起こしました。山口県、京都府でも鳥インフルエンザで大量の鶏が死ぬ事件が起こり、香川県においても鳥インフルエンザで死んだ鶏の羽等が県内化成場に搬入されていたことから緊急対応に追われました。

身近な問題として本県では今年、腸管出血性大腸菌 O157の検出件数が例年の数倍にも達する状況にあり発生原因の究明と拡大の防止に努めているところです。

SARS 問題や今回の鳥インフルエンザ問題に見られますように近年健康危機管理の重要性がますます大きくなってきています。

また、食品に関しては、牛海綿状脳症（BSE）の問題、健康食品の問題、輸入農作物の残留農薬の問題、安全性未承認の遺伝子組み換え作物を使用した食品問題など消費者の食に対する信頼を揺るがしかねない問題が多く発生しており、食の安全性の確保が強く求められてきています。

他方、環境分野におきましては、水質汚染、大気汚染、土壌汚染、地下水汚染の問題あるいは廃棄物の問題などの身近な課題から地球温暖化、酸性雨、オゾン層の破壊などの地球規模の課題まで、問題解決に向けたさまざまな対応が必要となっています。また、自然環境の保全、希少動植物の保護対策など多岐にわたる対応が求められてきています。

このような状況のもと、当研究センターは、保健、環境分野のさまざまな課題に積極的に取り組み、水とみどりに恵まれた美しい郷土づくりと県民の健やかなからだ、安全でうるおいのある暮らしを守ることを目標として職員一同、さらに努力してまいりますので、なお一層のご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

平成16年12月1日

香川県環境保健研究センター

所 長 藤 田 淳 二

目 次

[概 要]

I 沿 革	1
II 職員の配置状況	2
III 業務分担	3
IV 職員の異動	5
V 庁舎及び施設概要	6
VI 経理状況	8
VII 業務概要	11
VIII 試験研究のテーマ	31
IX 学会、論文等の報告	35
X 学会・会議等	36
XI 講演、研修会等の概要	41
XII 環境研・学習サポートボックス事業	43
XIII 環境森林部 環境教育・環境学習事業	45
XIV 環境保全・保健衛生関係行事	45
XV 環境ライブラリー事業	46
香川県環境保健研究センター規則	47

[調査研究]

水田からの汚濁負荷の流出特性	笹田 康子 他	49
水生植物を活用した水質浄化実験（第2報）－豊稔池の水質浄化の試み－	岡井 隆 他	58
水生植物を活用した水質浄化実験（第3報）－下水処理水の浄化と冬期利用植物の検討－	石原 暁 他	64
畜産系コンポスト化処理時の臭気低減化に関する研究－残留臭気の高減化（二次処理）に関する研究－	田村 章 他	73
ウニ卵を用いる水質の生物試験法に関する研究（第2報）－環境ホルモンによるウニ卵への影響調査－	白井 康子 他	84
希少水生植物保護の取り組み（第2報）－久米池における整備工事後の環境モニタリングについて－	張 志保子 他	94
Adenovirus 3による地域特異性流行像に関する疫学的解析	三木 一男 他	102
小児ウイルス感染症の動向に関する疫学	三木 一男 他	108
小児細菌感染症の動向に関する疫学（2003）	多田千鶴子 他	115
加工食品由来の亜硫酸の一日摂取量について	山下みよ子 他	121
香川県における日常食品中のクロルデン、有機スズ化合物の摂取量について	西岡 千鶴 他	128

[資 料]

香川県の河川・海域におけるCo-PCBsの分布と異性体組成（平成13-15年度調査結果）	鈴木佳代子 他	135
イミノクタジン酢酸塩のポストカラム反応蛍光検出器付き高速液体クロマトグラフによる分析法の検討		

.....	高尾 仁士 他	141
香川県における大気浮遊粉じん中の重金属濃度について	大西ひとみ 他 145
中讃地域におけるベンゼンの高濃度現象の解析調査	野崎 一伸 他 149
与島における瀬戸大橋鉄道騒音について	田村 章 他 154
観音寺局における浮遊粒子状物質高濃度現象の解析 (II)	日野 康良 他 157
香川県における環境放射能調査 (XV)	小山 健 他 162
傷病鳥獣保護事業の実施状況について	白井 康子 他 166
環境大気中のガス態及び粒子態のダイオキシン類濃度について	山本 務 他 169
再生材・廃棄物における単一バッチ溶出試験 (13号及び46号) と 2 段バッチ溶出試験の比較	六車満由美 他 175
瀬戸内海産魚介類における <i>V. parahaemolyticus</i> と <i>V. vulnificus</i> の季節的変動について	砂原千寿子 他 181
鶏肉における <i>Campylobacter</i> および <i>Salmonella</i> の汚染状況	多田 芽生 他 187
新生児における先天性代謝異常症等のマス・スクリーニング実施状況について (第24報)	野田 陽子 他 191
神経芽細胞腫の乳児マス・スクリーニング実施状況について (第15報)	野田 陽子 他 196
香川県における低体重児の副腎過形成症カットオフ値の設定に関する検討 (中間報告)	土取みゆき 他 200
[他誌掲載・再掲] 第15回廃棄物学会研究発表会講演論文集 (2004)			
生石灰の添加による豊島産業廃棄物からの水素発生, E 6 -5, 1513-1515	西原 幸一 他 205
豊島産業廃棄物の掘削・混合作業中の発火に係る原因究明, E 6 -4, 1510-1512	藤田 久雄 他 208
[そ の 他]			
投稿規程		211

I 沿 革

- 昭和25年 5月25日 警務部所管の細菌検査室・衛生試験室を引き継ぎ、高松市宮脇町に香川県衛生研究所として発足
(1950年) 木造平屋建瓦葺471.5㎡ 職員, 所長以下7名
- 昭和28年 3月31日 動物舎木造平屋建瓦葺37.2㎡新築
(1953年)
- 昭和32年 4月1日 庶務課, 細菌科, 化学科, 獣疫科の科制を設置
(1957年)
- 昭和34年 4月1日 香川県衛生検査技師養成所を併設
(1959年)
- 昭和42年 4月21日 高松市宮脇町保健衛生センター6・7階に移転
(1967年)
- 昭和46年 4月1日 香川県衛生研究所を香川県衛生公害研究所と改称, 公害科を設置
(1971年)
- 昭和47年 6月1日 科制を廃止
(1972年)
- 昭和50年 4月1日 併設の香川県衛生検査技師養成所が香川県臨床検査専門学校として独立
(1975年)
- 昭和50年 5月31日 高松市松島町高松合同庁舎5・7階に庁舎移転
(1975年)
- 昭和51年 4月1日 香川県衛生公害研究所を香川県衛生研究所と改称し, 公害関係部門が香川県公害研究センターとして分離独立
(1976年)
- 平成3年 11月1日 香川県衛生研究所と香川県公害研究センターが高松市朝日町に庁舎建設移転, 香川県公害研究センターを香川県環境研究センターと改称
(1991年)
- 平成14年 4月1日 香川県衛生研究所と香川県環境研究センターが統合し, 香川県環境保健研究センターを設置
(2002年)

II 職員の配置状況

(平成16年6月1日現在)

区 分	総 括	総 企 画 務 課	環 境 科 学 部	廃 棄 物 ・ リサイクル部門	保 健 科 学 部	計
所 長	1					1
次 長	1					1
研 究 主 幹			1		1	2
課 長		1				1
副主幹(兼)係長		1				1
主 席 研 究 員		2	8	3	7	20
主 査		2				2
主 任 研 究 員			7	3	2	12
一 般 職 員		1	4		4	9
嘱 託		2	2			4
計	2	9	22	6	14	53

Ⅲ 業 務 分 担

(平成16年6月1日現在)

所 長	藤 田 淳 二
-----	---------

次 長	塚 本 武
総務企画課長	大 西 満

研 究 主 幹 (大気・常時監視担当)	岩 崎 幹 男
研 究 主 幹 (微生物担当)	津 村 秀 信

課・部門	担 当	所 掌 事 務	職 氏 名	
総務企画課	総 務	1. 予算, 決算及び会計並びに職員の給与及び服務に関すること。 2. 物品の購入, 出納, 保管に関すること。 3. 窓口の事務及び収入並びに文書の收受及び発送に関すること。 4. 庁舎管理及び自動車の運行・管理に関すること。 5. その他, 他の担当に属さない事務。	総務企画課長 大 西 満 副主幹(兼)係長 藤 沢 久美子 主 査 中 村 優 子 主 査 山 内 麻 紀 主任技師 植 村 浩 昌 嘱 託 福 岡 和 男 嘱 託 川 西 秀 則	
	企画・情報	1. 環境保全, 保健衛生に関する情報の収集等に関すること。 2. 環境保全, 保健衛生に関する普及・啓発, 教育・学習事業に関すること。 3. 環境保全, 保健衛生に関する研修, 講習等に関すること。 4. 共同研究等に係る企画及び調整に関すること。 5. 試験, 検査等の信頼性確保に係る企画及び調整に関すること。	主席研究員 高 橋 敏 夫 主席研究員 藤 川 勇	
環境科学部門	水 質	水質汚濁	1. 公共用水域, 地下水の水質汚濁に関すること。 2. 海域等の底質汚染に関すること。 3. 工場等の排水に関すること。 4. 水質の化学物質汚染に関すること。 5. 底質の化学物質汚染に関すること。 6. 工場等の排水の化学物質に関すること。 7. 土壌汚染及び地盤沈下に関すること。	主席研究員 毛 利 孝 明 主席研究員 田 中 薫 主席研究員 石 川 英 樹 主席研究員 笹 田 康 子 主任研究員 牛 野 照 子 主任研究員 鈴 木 佳 代 子 主任研究員 田 中 さ と 子 技 師 高 尾 仁 士 技 師 岡 井 隆 暁 嘱 託 石 原 志 保 子 嘱 託 (兼) 張
		水道・温泉	1. 水道水・飲料水の水質に関すること。 2. 温泉に関すること	
	大気・常時監視	大気汚染騒音悪臭	1. 環境大気汚染に関すること。 2. 工場等から排出される煤煙等に関すること。 3. 室内環境に関すること。 4. 騒音・振動及び悪臭に関すること。	主席研究員 西 原 幸 一 主席研究員 串 田 光 祥 主任研究員 大 西 ひ と み 主任研究員 大 内 田 順 子 主任研究員 田 村 章 主任技師 野 崎 一 伸 主任技師 岩 下 陽 子
		常時監視	1. テレメータシステムによる大気汚染常時監視に関すること。 2. 大気汚染の緊急時の措置に関すること。 3. 環境放射能に関すること。	主席研究員 日 野 康 良 主席研究員 小 山 健
	自然環境	1. 野生動植物の調査, 保護, 増殖等自然環境の保全に関すること。 2. 傷病鳥獣の保護に関すること。	主任研究員 白 井 康 子 嘱 託 張 志 保 子	

課・部門	担当	所掌事務	職氏名	
廃棄物・リサイクル部門	廃棄物	1. 廃棄物に係る環境影響に関すること。 2. 廃棄物の排出抑制及び適正処理に関すること。	主席研究員 山本 務 主席研究員 山久 正弘 主任研究員 安藤 友繼	
	資源化・リサイクル	1. 廃棄物等の資源化・リサイクルに関すること。	主席研究員 藤田 久雄 主任研究員 六車 満由美 主任研究員 三好 益美	
保健科学部門	微生物	細菌	1. 食品細菌等に関すること。 2. 細菌感染症等に関すること。 3. 病原細菌等に由来する危機管理に関すること。 4. 残留抗生物質等に関すること。 5. 衛生害虫等に関すること。 6. 原虫等に関すること。 7. 遺伝子検査等に関すること。	主席研究員 多田 千鶴子 主席研究員 砂原 千寿子 主任技師 多田 芽生
		ウイルス	1. ウイルス感染症等に関すること。 2. ウイルス等に由来する危機管理に関すること。 3. クラミジア, リケッチヤ感染症等に関すること。 4. 実験動物等に関すること。	主席研究員 三木 一男 主席研究員 森下 市子
	生活科学	食品 家庭用品 医薬品	1. 食品の化学物質に関すること。 2. 家庭用品に関すること。 3. 遺伝子組換え食品の解析に関すること。 4. 食物アレルギーに関すること。 5. 医薬品, 毒劇物に関すること。 6. 化学物質の緊急危害に関すること。	主席研究員 山下 みよ子 主席研究員 西岡 千鶴子 主任研究員 千葉 貴子 主任技師 森 香織
	臨床科学	代謝異常	1. 先天性代謝異常に関すること。 2. 血液検査に関すること。	主席研究員 野田 陽子 主任研究員 土取 みゆき 主任技師 植田 晶子 技 師 西内 尚子

IV 職員の異動

1. 転入

年月日	職名(配属)	氏名	旧所属
16. 4. 1	研究主幹(保健科学部門)	津村 秀信	生活衛生課(食鳥衛生検査センター派遣)
16. 4. 1	主席研究員(総務企画課)	藤川 勇	消費生活センター
16. 4. 1	主席研究員(環境科学部門)	小山 健	下水道課(下水道公社派遣)
16. 4. 1	主席研究員(保健科学部門)	森下 市子	中央病院
16. 4. 1	主任研究員(廃棄物・リサイクル部門)	三好 益美	東讃保健福祉事務所
16. 4. 1	主任主事(総務企画課)	山内 麻紀	農政課
16. 4. 1	嘱託(総務企画課)	川西 秀則	採用
16. 1. 5	技師(保健科学部門)	西内 尚子	採用

2. 転出

年月日	職名(配属)	氏名	新所属
16. 3. 31	次長(保健科学部門)	山西 重機	退職
16. 4. 1	主席研究員(環境科学部門)	大津 和久	下水道課(下水道公社派遣)
16. 4. 1	主査(総務企画課)	近藤 芳江	坂出土木事務所
16. 4. 1	主任研究員(総務企画課)	山中 康代	環境管理課
16. 4. 1	主任研究員(保健科学部門)	亀山 妙子	中央病院
16. 4. 1	主任技師(廃棄物・リサイクル部門)	真鍋 潔司	小豆総合事務所
16. 3. 31	主任主席技師(総務企画課)	遠藤 勇	退職

3. 配置換

年月日	職名(配属)	氏名	旧職名(配属)
16. 4. 1	次長	塚本 武	次長(環境科学部門)
16. 4. 1	主任研究員(保健科学部門)	千葉 貴子	主任研究員(環境科学部門)

4. 昇任

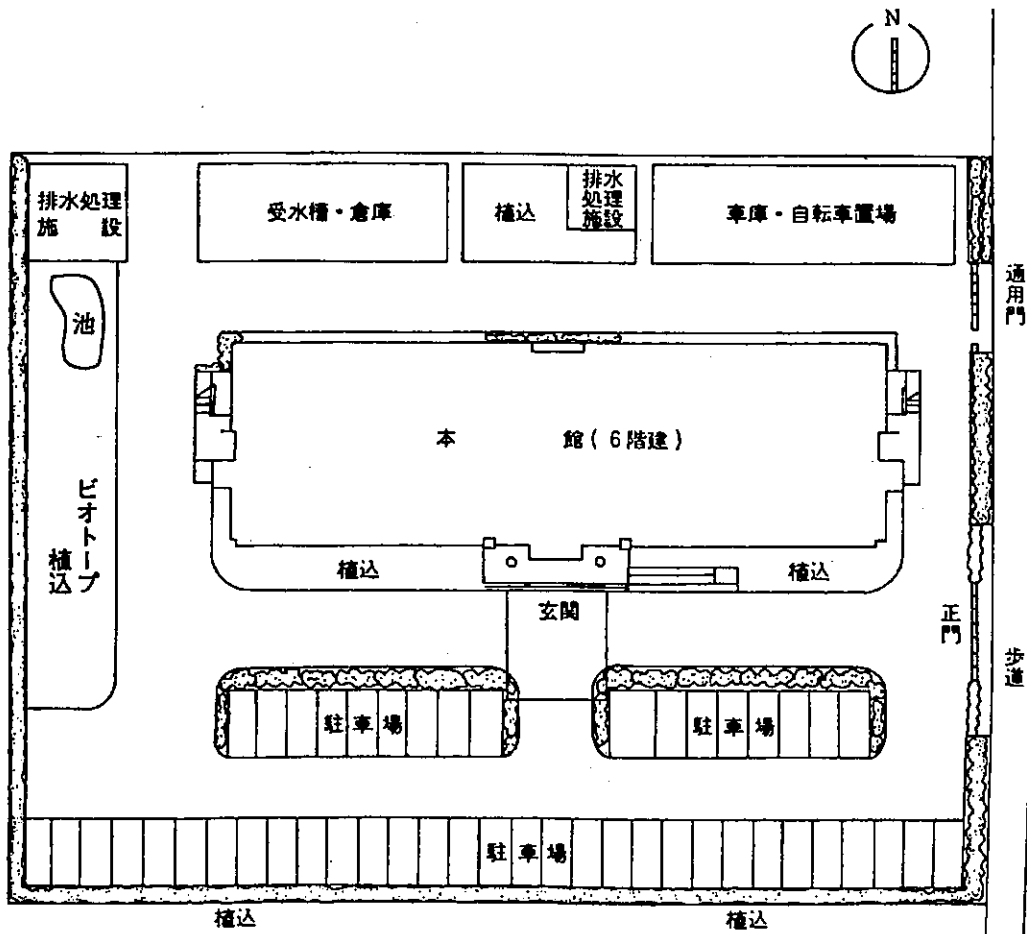
年月日	職名(配属)	氏名	旧職名(配属)
16. 6. 1	主査(総務企画課)	山内 麻紀	主任主事(総務企画課)

V 庁舎及び施設概要

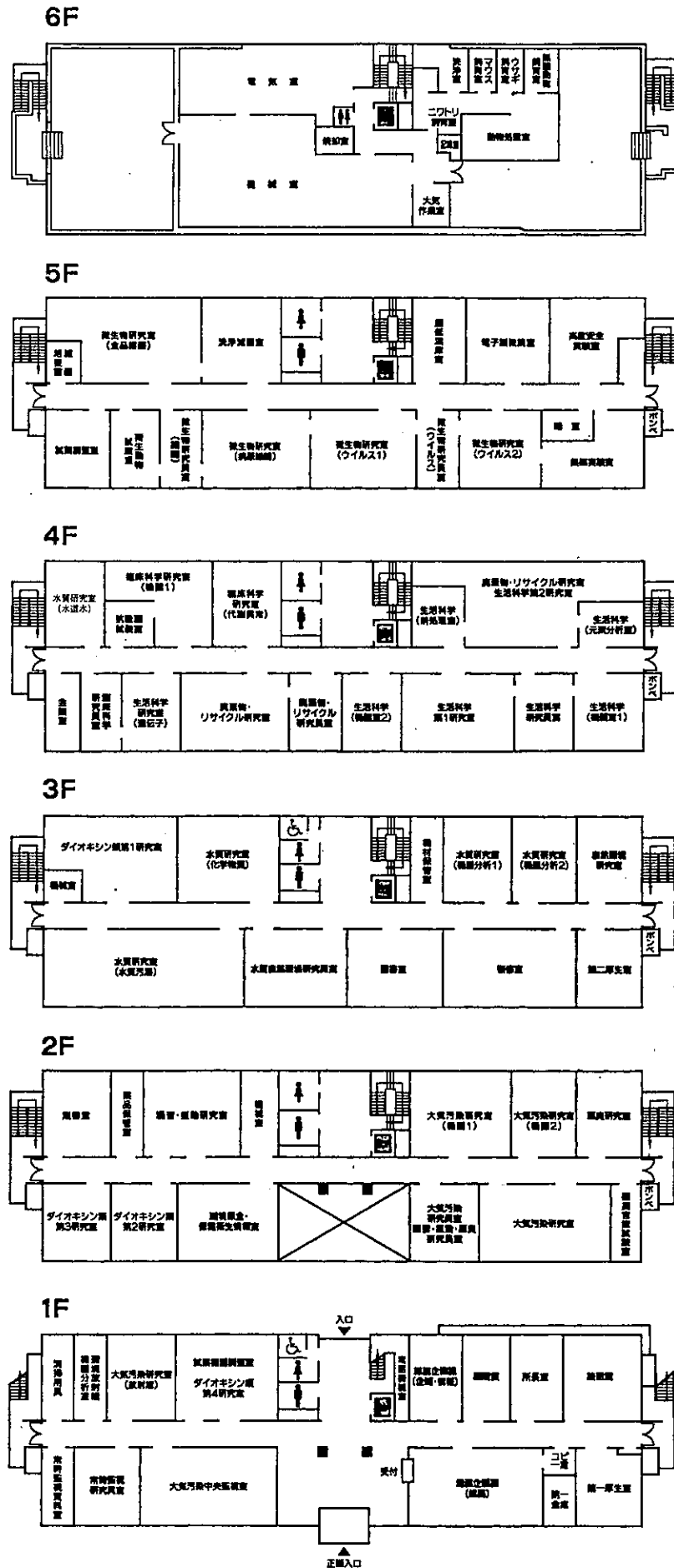
1 建物

ア 敷地面積	4,999.89㎡
イ 建築面積	5,504.51㎡ (延面積)
ウ 建物概要	
本館 (6階建)	5,083.60㎡
付 属 棟	420.91㎡
(ポンプ室・倉庫)	124.00㎡
(排水処理施設)	96.91㎡
(倉庫・車庫)	200.00㎡

2 庁舎配置図



3 庁舎配置図



VI 経 理 状 況

1 平成15年度 歳 入

(単位：円)

科 目	調 定 額	収 入 済 額	不 能 欠 損 額	収 入 未 済 額
使用料及び手数料	27,858,926	27,858,926	0	0
手 数 料	27,858,926	27,858,926	0	0
衛 生 手 数 料	27,858,926	27,858,926	0	0
予 防 費	1,480,000	1,480,000	0	0
薬 務 費	176,680	176,680	0	0
環境保健研究所費	26,202,246	26,202,246	0	0
諸 収 入	817,521	817,521	0	0
雑 入	817,521	817,521	0	0
雑 入	817,521	817,521	0	0
保 険 料 立 替 金	210,859	210,859	0	0
環境保健研究所費	606,662	606,662	0	0
計	28,676,447	28,676,447	0	0

2 平成15年度 歳 出 (現年)

(単位：円)

款 項	目	節	支 出 済 額
総 務 費			404,300
企 画 費	企 画 総 務 費		404,300
		需 用 費	404,300
衛 生 費			262,897,127
公 衆 衛 生 費	結 核 対 策 費		35,472,624
		需 用 費	200,000
	予 防 費		7,143,752
		旅 費	199,752
		旅 需 用 費	6,864,000
		役 務 費	80,000
	母 子 保 健 費		28,128,872
		共 済 費	537,000
		賃 金 費	3,993,256
		旅 需 用 費	307,022
		役 務 費	19,000,000
		委 託 料	140,000
		委 託 料	611,000
		使 用 料 及 び 賃 借 料	3,540,594
環 境 衛 生 費	食 品 衛 生 指 導 費		227,064,503
		共 済 費	15,552,299
		賃 金 費	538,175
		旅 需 用 費	4,010,680
		役 務 費	362,304
		委 託 料	6,990,000
		委 託 料	32,000
		委 託 料	3,619,140

(単位：円)

款	項	目	節	支出	済額
		環境衛生指導費			51,965,152
			賃	金	1,439,571
			旅	費	934,814
			需用	費	44,021,582
			役務	費	374,279
			備品購入	費	5,178,906
			負担金補助及び交付金		16,000
		自然保護費			345,600
			旅	費	50,000
			需用	費	25,000
			委託	料	270,600
		鳥獣保護費			1,688,057
			共済	費	136,677
			賃	金	1,099,380
			需用	費	200,000
			備品購入	費	252,000
		環境保全費			52,146,770
			共済	費	280,000
			賃	金	5,508,036
			報償	費	35,000
			旅	費	2,375,422
			需用	費	37,537,000
			役務	費	847,300
			委託	料	1,034,460
			使用料及び賃借料		82,800
			備品購入	費	4,446,752
		環境保健研究所費			105,366,625
			報	酬	6,511,320
			共済	費	3,089,000
			賃	金	12,709,000
			報償	費	937,300
			旅	費	1,065,000
			需用	費	40,311,000
			役務	費	1,343,000
			委託	料	33,100,020
			使用料及び賃借料		166,910
			備品購入	費	5,919,375
			負担金補助及び交付金		214,700
医	薬	費			360,000
		薬務費			360,000
			旅	費	50,000
			需用	費	260,000
			役務	費	50,000

(単位：円)

款 項	目	節	支出 済 額
農 林 水 産 業 費			2,567,775
農 業 費	農 業 試 験 場 費		511,000
			511,000
		旅 需 役	11,000
		用 務	490,000
		費 費	10,000
畜 産 業 費	家 畜 保 健 衛 生 費		1,253,000
			716,000
		需 用 費	716,000
	畜 産 試 験 場 費		537,000
		需 用 費	537,000
林 業 費	林 業 振 興 事 業 費		498,775
			498,775
		賃 金	498,775
水 産 業 費	水 産 業 振 興 費		305,000
			202,000
		賃 需 用 金 費	32,000
			170,000
	水 産 試 験 場 費		103,000
		賃 需 用 金 費	36,000
			67,000
土 木 費			4,420,000
港 湾 費	港 湾 補 修 費		4,420,000
			2,040,000
		需 用 費	2,040,000
	港 湾 建 設 費		2,380,000
		需 用 費	2,380,000
教 育 費			23,260
保 健 体 育 費	体 育 振 興 費		23,260
			23,260
		旅 費	23,260
計			270,312,462

2 平成15年度 歳 出 (明許繰越)

(単位：円)

款 項	目	節	支出 済 額
土 木 費			1,020,000
港 湾 費	港 湾 建 設 費		1,020,000
			1,020,000
		需 用 費	1,020,000
計			1,020,000

VII 業 務 概 要

1 環境科学部門 水質担当

(1) 水質汚濁関係の調査

① 環境水質・底質等の分析

調 査 の 種 類	事 業 別	調 査 地 域	検 体 区 分	地 点 数	調 査 実 施 月	検 体 数	項 目 数
広域総合水質調査 水質監視測定調査	委託 補助	県内一円(海域)	海 水	10	5,7,10,1	80	920
		県内一円(海域)	海 水	42	4~3	1056	採水のみ
地下水汚染追跡等調査 地下水補完調査 瀬戸内海環境情報基本調査	県単 県単 委託	県内一円	地 下 水	36	2	36	137
		県内一円	地 下 水	53	10	53	159
		県内一円	地 下 水	51	4~3	117	856
		県内一円	地下水・排水	17	5,8,11,2	56	327
酸性雨陸水モニタリング調査 水生生物を活用した水質浄化 実証事業に係る水質調査等	委託 県単	綾上町 大野原町	池 の 水	1	6,7,10,2	16	864
			浄化実証水質	7	5~3	84	1092
			流域水質	7	5~3	28	364
			そ の 他	28	9~3	314	2512
自然を活用した水環境改善事業	委託	津田町	海 水	2	7,2	8	56
			底 質	5	7	5	25
海域の水質分析に係るクロスチェック 海域の底質分析に係るクロスチェック	県単 県単	豊浜沖 高松港・坂出港	海 水	3	4,11	18	36
			底 質	2	11	2	8
ゴルフ場使用農薬流出実態調査 化学物質環境汚染実態調査	県単 委託	県内一円	池 水	22	6	22	902
1) 初期環境調査 2) 暴露量調査 3) モニタリング調査 4) 精度管理	-	高松港 高松港 高松港 -	海水・底質	3	10	6	24
			海水・底質	3	10	6	21
			海水・底質	3	10	6	180
			模擬試料	-	10	5	20
豊島事業場における周辺環境調査	県単	豊島	海 水	7	5,6,7,10,2	16	297
			間 隙 水	7	5,6,7,10,2	16	278
			底 質	9	5,6,7,10	19	129
			植 物	4	6	4	8
直島における周辺環境調査 海上輸送における周辺環境調査	県単 県単	直島町 豊島・直島沖	土 壤	2	2	2	2
			海 水	4	6,8,11,1	15	319
ダイオキシン類環境監視調査	補助	県内一円	底 質	4	8,11,1	9	45
			河 川 水	25	11,12	25	25
			地 下 水	21	6~12	21	21
			海 水	10	6,7	10	10
環境測定分析統一精度管理調査	-	-	底 質	13	8,9	13	13
			土 壤	50	6~12	50	50
			排 水	3	6,9,2	3	3
			底質試料	-	10	1	1
水質環境基準超過河川追跡調査	県単	観音寺市・高瀬町	土 壤 試 料	-	10	1	1
			河 川 水	7	4,1	7	7
港湾工事に伴う環境調査	県単	県内一円	工場用水	1	6	1	1
			底 質	1	4	1	1
			底 質	15	5,6	15	15
			底質溶質	17	2,3	17	17

② 工場・事業場監視調査

調査の種類	事業別	調査地域	検体区分	地点数	調査実施月	検体数	項目数
特定事業場排水調査	県単	坂出市・直島町	排水	82	6,9,11,2	164	681
小規模事業場汚濁負荷量削減検討調査	県単	県内一円	排水	406	5~3	406	2689
総量規制基準監視調査	県単	県内一円	排水	4	1~3	96	288
土壌汚染防止法にかかる関連調査	県単	丸亀市 丸亀市・山本町	地下水・海水・排水 土壌	4 4	4 4,3	4 6	110 54

③ 苦情に係る調査

調査の種類	事業別	調査地域	検体区分	地点数	調査実施月	検体数	項目数
苦情処理等	県単	香南町	池の水・排水	10	7,12,2	10	73
		内海町	海水・排水	2	7	2	12
		塩江町	河川水・排水	2	9	2	2
		豊浜町	地下水	2	2	2	2
		財田町	浸出水	1	5	1	1
		三木町	地下水・河川水・排水	10	4,5	11	293

④ 市町等からの依頼検査

調査の種類	市町名	検体区分	地点数	調査実施月	検体数	項目数
市町依頼検査	高松市 坂出市 大内町 香川町 直島町 その他	河川水・排水・底質	10	5,6,9,10	18	58
		底質	6	5	6	60
		池水	1	5	1	9
		河川水・池の水	13	4~3	52	164
		地下水・排水	3	10	3	62
		海水	1	5,11	2	38
		底質	1	2	1	1

(2) 水道・温泉関係の検査

調査の種類	事業別	調査地域	検体区分	地点数	調査実施月	検体数	項目数
水道水浄水全項目検査	-	県内一円	水道水	14	5,6,10,11	14	644
水道水原水全項目検査	-	県内一円	ダム水・河川水	16	5,6,10,11	16	640
鉱泉小分析	-	県内一円	温泉水	16	4~3	16	110
鉱泉分析	-	県内一円	温泉水	21	4~3	21	693
ラドン測定	-	県内一円	温泉水	38	4~3	38	38
マツクイ虫防除に伴う残留農薬検査	-	県内一円	池の水・畦田水等	13	6,7	73	73

2 環境科学部門 大気汚染・騒音・振動・悪臭担当

① 大気汚染関係の調査

a ダイオキシン類対策調査

調査名	地点数	調査月	件数
環境大気汚染状況の常時監視	6	5, 8, 11, 2	24
排出基準の遵守状況の監視	25	4～3	25

b 有害大気汚染調査

調査項目	地点数	調査月	件数
テトラクロロエチレン トリクロロエチレン ベンゼン ジクロロメタン	4	4～3	192
アクリロニトリル 塩化ビニールモノマー ニッケル化合物 水銀及びその化合物	4	4～3	192
アセトアルデヒド クロロホルム 1,2ジクロロエタン ヒ素及びその化合物 1,3ブタジエン ベリリウム及びその化合物 ホルムアルデヒド マンガン及びその化合物 クロム及びその化合物 ベンゾ (a) ピレン	4	4～3	480
酸化エチレン	4	4, 6, 8, 10, 12, 2	24

c 有害大気汚染物質解析調査

調査名	地点数	調査月	件数
PM2.5の測定	1	4～3	12

d アスベスト調査

調査名	地点数	調査月	件数
大気環境測定	3	7, 10, 1	27

e 酸性雨実態調査

調査名	採取方法	地点数	試料数	分析項目
酸性雨実態調査	全降雨調査	1	65	11項目 量, pH, EC, SO ₄ ²⁻ , NO ₃ ⁻ , Cl ⁻ , NH ₄ ⁺ , Ca ²⁺ , Mg ²⁺ , K ⁺ , Na ⁺
	降下物調査	2	88	

f フロン環境調査

調査地域	調査月	件数	分析項目
高松市	4, 7, 10, 1 (各3日)	12	フロン11, フロン12, フロン113
満濃町		12	

g ばい煙発生施設等立入調査

項目	ばいじん量	硫黄酸化物	窒素酸化物	塩化水素	カドミウム	銅	鉛	重油中イオウ分
試料数	21	10	8	6	2	2	2	52

h 豊島廃棄物等処理事業に伴う調査

調査名	地点数	調査月	項目数	分析項目
中間処理施設引渡し性能試験 (煙道排ガス)	2	5～8	206	煙道排ガス中の、 ばいじん、ダイ オキシン類等 11項目
中間処理施設引渡し性能試験 (敷地境界等)	1	5～8	32	環境中の、ベン ゼン、ダイオキ シン類等 11項目
中間処理施設自主検査 (煙道排ガス)	2	10, 11, 1	62	煙道排ガス中の、 ばいじん、ダイ オキシン類等 11項目
敷地境界等環境測定	1	11	11	環境中の、ベン ゼン、ダイオキ シン類等 11項目
豊島敷地境界環境測定	1	5, 1	22	環境中の、ベン ゼン、ダイオキ シン類等 11項目
豊島作業環境測定	3	6, 10	90	ベンゼン等 15項目
廃棄物の掘削混合作業中の着火に係 る原因究明のための現地実験	2	5	250	定量13項目他
番の州地区降下ばいじん調査	3	2～3	18	溶解性、不溶解 性等 6項目
中間処理施設小爆発事故に伴う調査	1	1～3	282	水素、メタン等 7項目

i 環境測定分析統一精度管理調査

調査月	項目数	件数
11	6	3

j 平成15年度酸性雨測定分析精度管理調査

調査月	項目数	件数
2	10	2

k 土壌ガス調査

調査月	項目数	件数
3	64	16

② 悪臭関係の調査

h 豊島廃棄物等処理事業に伴う調査

調査名	地点数	調査月	項目数	分析項目
中間処理施設引渡し性能試験	1	5～8	66	22項目
敷地境界等環境測定	1	11	22	22項目
豊島敷地境界環境測定	1	1	22	22項目

③ 騒音関係の調査

a 航空機騒音調査

調査地点数	調査月	調査日数	測定航空機数		件数
			1日平均	総数	
3	5,11	7	20	280	42

b 瀬戸大橋騒音調査

調査地点	調査月	調査日数	列車本数	件数
2	10	2	156	312
4	12	2	153	612

c 豊島廃棄物等処理事業に伴う調査

調査名	調査地点	調査回数	項目数	件数
引渡し性能試験	敷地境界	3	4	288
直島環境計測	敷地境界	1	4	96
豊島環境計測	敷地境界	1	4	96

d 苦情処理に伴う低周波音調査

調査地点	回数	項目	件数
1	1	G特性音圧レベル	1

④ 振動関係の調査

調査名	調査地点	調査回数	項目数	件数
引渡し性能試験	敷地境界	3	3	216
直島環境計測	敷地境界	1	3	72
豊島環境計測	敷地境界	1	3	72

⑤ 調査研究事業

a 環境大気中の有害化学物質に関する研究 (平成14~16年度)

大気汚染防止法で有害性が特に懸念されるアセトアルデヒド等22の「優先取り組み物質」について、詳細に調査するとともに、常時監視項目との関係を検討している。15年度はヒ素及びアルデヒド類について行った。

地点数	回数	項目	件数
4	23	3	56

b 畜産系コンポスト化処理時の臭気低減化に関する研究

畜糞のコンポスト化時の臭気低減化を図るため畜産試験場と共同で脱臭の研究及び装置の開発を行う。

検体数	項目数
160	520

⑥ 環境省委託調査, 市町等依頼検査

a 化学物質環境汚染実態調査 (大気系)

調査地点	調査月	項目数	件数
県高松合同庁舎	9, 11	18	5

b 一般環境大気汚染調査

項目名	地点数	調査月	件数	
硫黄酸化物	3	4~3	36	
降下ばいじん	15	10	4~3	130
		5	5, 10	
浮遊粒子状物質	2	4~3	24	
二酸化窒素 (トリエタノールアミン法)	14	10	4~3	128
		4	5, 10	

c 有害大気汚染物質の検査

項 目	地 点 数	調 査 月	件 数
ベンゼン	4	4～3	48
1,3ブタジエン	2	4～3	24
トリクロロエチレン等7項目	1	4～3	84
アルデヒド類2項目	2	4～3	48
カドミウム等5項目	1	4～3	60
水銀及びその化合物	1	4～3	12
ベンゾ(a)ピレン	2	4～3	24
酸化エチレン	1	4～3	12

d 室内空气中の化学物質検査

項 目	検 体 数
ホルムアルデヒド	7
トルエン	2

e 悪臭測定

検 体 数	項 目 数
43	198

f 重油中の硫黄分検査

項 目	件 数
硫黄分	8

g 県有施設のダイオキシン類

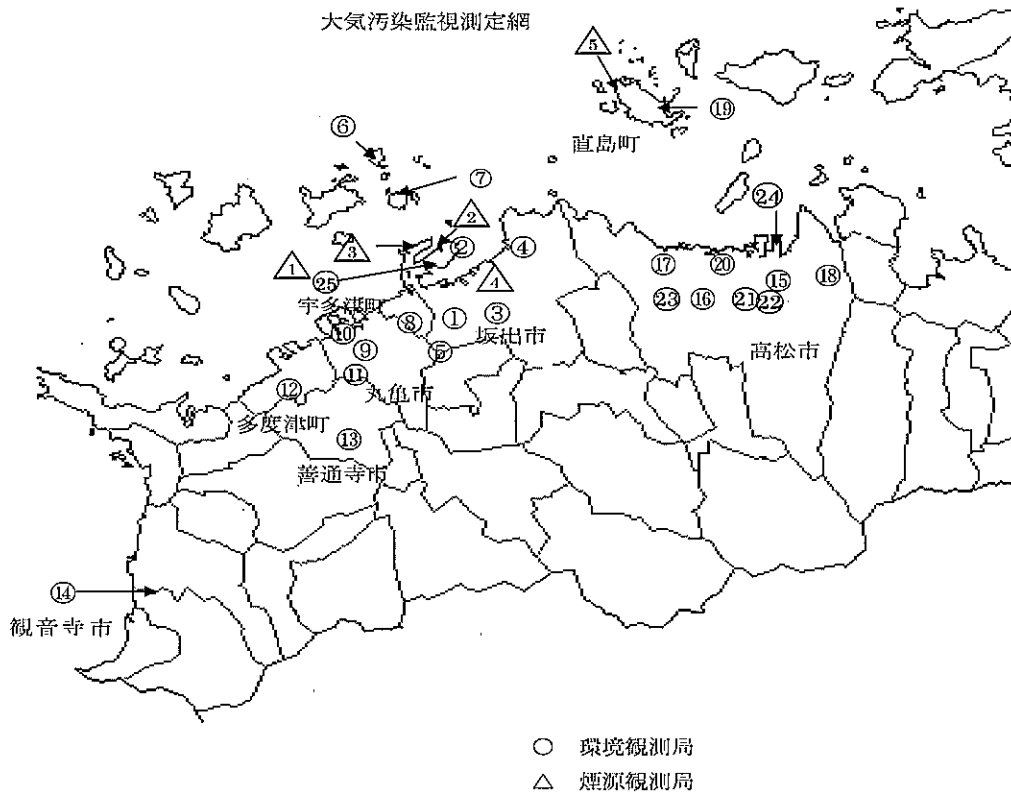
県有施設の煙道排ガス中のダイオキシン類の測定 5検体

3 環境科学部門 常時監視担当

① 大気汚染監視事業

a. テレメータシステムによる大気汚染常時監視

大気汚染監視測定網



環 境 観 測 局		煙 源 観 測 局
1 坂出市役所	13 善通寺市役所	1 四国電力坂出發電所
2 瀬居島	14 観音寺市役所	2 三菱化学坂出事業所
3 林田出張所	15 高松競輪場	3 コスモ石油坂出製油所
4 相模坊神社	16 高松南消防署	4 讃岐塩業
5 川津	17 勝賀中学校	5 三菱マテリアル直島製錬所
6 櫃石島	18 高松東消防署	
7 岩黒島	19 直島町役場	
8 宇多津町役場	20 高松市役所	
9 丸亀市役所	21 栗林公園前	
10 丸亀競艇場	22 花園	
11 城坤小学校	23 鶴尾公民館	
12 多度津町役場		

環境観測局測定項目

観測局	設置主体	測定項目	二酸化硫黄	浮遊粒子状物質	窒素酸化物	オキシダント	一酸化炭素	炭化水素	風向・風速	気温	湿度	日射量
一般環境大気測定局	坂出市	1 坂出市役所	県	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		2 瀬居島	坂出市	●	●	●			●			
		3 林田出張所	〃	●	●	●	●		●			
		4 相模坊神社	〃	●	●	●			●			
		5 川津	県・坂出市	●	○	○	○	○	○			
		6 櫃石島	県			○		○	○			
		7 岩黒島	坂出市	●	●				●			
	宇多津町	8 宇多津町役場	県	○	○	○	○	○	○			
	丸亀市	9 丸亀市役所	県	○	○	○	○	○	○			
		10 丸亀競艇場	丸亀市	●	●	●			●			
		11 城坤小学校	〃	●	●	●	●		●			
	多度津町	12 多度津町役場	県	○	○	○	○	○	○			
	善通寺市	13 善通寺市役所	県	○	○	○	○	○	○			
	観音寺市	14 観音寺市役所	県	○	○	○			○			
高松市	15 高松競輪場	高松市	●	●	●	●		●				
	16 高松南消防署	〃	●	●				●				
	17 勝賀中学校	〃	●	●	●	●		●				
	18 高松東消防署	〃	●	●	●	●		●				
直島町	19 直島町役場	直島町	●	●	●	●		●				
自動車排出ガス測定局	高松市	20 高松市役所	高松市	●	●	●	●	●	●			
		21 栗林公園前	〃		●	●		●				
		22 花園	〃			●		●	●			
		23 鶴尾公民館	〃		●	●			●			
その他	高松市	24 環境保健研究センター	県						○	○	○	○
	坂出市	25 四国電力坂出發電所	四国電力						●	●		

○ 県設置
● 市・町・企業設置

環境観測局測定項目

観測局	測定項目	硫黄酸化物濃度	窒素酸化物濃度	ガス使用量	重油使用量	石炭使用量	ガス中硫黄分	排出ガス流量・流速	空気流量	残存酸素濃度	発電量
1	四国電力坂出發電所	○	○							○	○
2	三菱化学坂出事業所	○	○	○			○			○	
3	コスモ石油坂出製油所	○	○					○			
4	讃岐塩業	○	○		○	○				○	
5	三菱マテリアル直島製錬所	○						○			

大気汚染自動測定機稼働状況

測定項目	二酸化硫黄		浮遊粒子状物質		一酸化窒素		二酸化窒素		オキシダント		一酸化炭素		非メタン炭化水素		メタン	
	局数	稼働率	局数	稼働率	局数	稼働率	局数	稼働率	局数	稼働率	局数	稼働率	局数	稼働率	局数	稼働率
稼働率	19	99.5	21	99.2	21	99.5	21	99.5	13	93.3	10	99.7	5	96.5	5	96.5

備考：稼働率が100%に達しない理由は、自動測定機の定期点検等による。
市・町設置分を含む

緊急時発令状況 (オキシダント)

状況	地域		
	中讃地域	高松地域	直島地域
発令回数	0	0	0
発令回数内訳	予報	1	0
	注意報	0	0

b 大気移動測定車による大気汚染調査

調査地点	調査日数	調査項目
5 地点	108日	二酸化硫黄他 6項目

c 豊島における環境調査

区分	調査地点	調査日数	調査項目
土庄町豊島	1 地点	29日	二酸化硫黄他 8項目

d 直島における環境調査

区分	調査地点	調査日数	調査項目
三菱グラウンド	1 地点	76日	二酸化硫黄他 6項目

② 環境放射能監視事業

環境放射能水準調査 (文部科学省委託事業)

調査項目	検体種類数	調査月	検体数
全ベータ放射能測定	1	4～3	86
Ge検出器による人工γ線放出核種の機器分析	12	4～3	26
サーベイメーターによる空間放射線量率測定	1	4～3	12
モニタリングポストによる空間放射線量率測定	1	4～3	366
放射能分析確認事業	6	5,6,7,8	10

4 環境科学部門 自然環境担当

(1) ウニ卵を用いた環境ホルモン影響調査 (平成13～15年度)

環境ホルモンが、生態系に及ぼす影響をウニ卵の受精・発生過程により評価している。

(2) ニッポンバラタナゴの2亜種の遺伝子の比較に関する研究

ニッポンバラタナゴについて、遺伝子の比較に関し香川大学と共同研究を実施している。

(3) 豊島周辺環境モニタリング調査 (生態系調査)

豊島周辺環境モニタリング (生態系調査) として、ウニ卵発生調査及び出現魚類調査をそれぞれ年1回実施した。

事業名	検体数	項目数
ウニ卵発生調査	14	14
豊島北海岸のアマモ場における出現魚類調査	1	1

(4) 水生生物等調査

県の実施する河川改修区域において、ホタルの放流を行った。

(5) 魚毒性試験

河川、ため池等での魚類のへい死事故にかかる魚毒性試験 (急性毒性試験) を実施した。

事業名	検体数	項目数
魚毒性試験	11	11

(6) 希少水生植物保護の取組み

絶滅危惧Ⅱ類 (VU) (環境省) に分類されている希少水生植物アサザが香川県で唯一残っている久米池について、水質担当と共同で調査を実施している。

(7) 傷病鳥獣保護事業

(財)栗林公園動物園の閉鎖に伴い、平成15年8月より傷病鳥獣の受付業務を開始した。

事業名	件数	種数	個体数
傷病鳥獣保護事業	78	19	84

(8) 自然を活用した水環境改善実証事業 (造成アマモ場における出現魚類調査)

造成アマモ場における生態系の復元実態を把握するため、アマモ植栽区における魚類生息状況調査を年2回実施した。

5 廃棄物・リサイクル部門

国からの委託事業及び県単独事業，並びに高松市等からの依頼検査を実施した。

調査の種類	事業別	調査地域	調査月	検体区分	検体数	項目数
産業廃棄物処分場浸出水等調査	県単	県下一円	9～2	浸出水，地下水等	62	1642
	依頼	高松市	7,10,2	浸出水，地下水等	11	275
豊島事業場における環境等調査	県単	豊島	4～3	浸出水，沈砂池水	16	513
				地下水	15	259
				特殊前処理物洗浄水	20	727
				ドラム缶内容物(汚泥等)	34	714
				土壌	6	14
				作業環境大気	7	136
豊島廃棄物の掘削・混合作業中の着火に係る原因究明調査	県単	豊島，高松市	5	廃棄物	16	174
豊島スラグによる屋外溶出試験調査	県単	高松市	7～3	溶出水	2	424
豊島高度排水処理施設引渡性能試験調査	依頼	豊島	4,7	排水，汚泥	2	15
				溶出水，排水	2	96
直島中間処理施設関連調査	県単	直島町	5～1	飛灰(ばいじん)	11	12
				溶融スラグ	3	12
				作業環境大気	3	9
直島中間処理施設引渡性能試験調査	県単	直島町	5～8	飛灰，排水	3	18
ばい煙発生施設立入調査	県単	県下一円	9～3	ばいじん，焼却灰	22	42
廃棄物焼却炉自主検査	県単	県下一円	4	ばいじん，焼却灰	5	6
みどりの条例施行指導事業	県単	三木町，琴南町	3	浸透水(地下水)	2	53
大野原町最終処分場浸出水調査	県単	大野原町	6	浸出水	1	38
財田町不法投棄現場に係る周辺環境調査	県単	財田町	5	浸出水，地下水等	3	85
放置ドラム缶等内容物調査	県単	綾歌町	3	タール，スラッジ	3	33
最終処分場に係る基準検討調査	委託	-	3	廃棄物	2	198

ダイオキシン類調査

本年度に分析したダイオキシン類の内訳件数を再掲したものである。

調 査 名	事業別	調査地域	検 体 区 分		調査地点数	検体数	分析担当	
ダイオキシン類監視調査	補助	県下一円	環境監視	大 気	環 境 大 気	6	24	大 気
				水 質	河 川 水	25	25	水 質
					海 水	10	10	水 質
					地 下 水	21	21	水 質
				土 壤	一般環境土壌	38	38	水 質
					発生源土壌	12	12	水 質
	底 質	河川底質	5	5	水 質			
		海域底質	8	8	水 質			
	県単	県下一円	発生源監視	大 気	排 出 ガ ス	36	36	大 気
					ば い じ ん	20	20	廃棄物
					焼 却 灰	22	22	廃棄物
				水 質	排 出 水	3	3	水 質
浸 出 水	19	19	廃棄物					
直島町における環境等調査	県単	直 島	大 気	環 境 大 気	1	4	大 気	
				海 水	4	9	水 質	
				底 質	4	9	水 質	
直島中間処理施設管理等調査	県単	直 島	大 気	土 壤	一般環境土壌	2	2	水 質
				ば い じ ん (飛灰)	4	12	廃棄物	
				ス ラ グ	1	1	廃棄物	
				作 業 環 境 大 気	3	6	廃棄物	
水 質	浸 出 水	4	4	廃棄物				
豊島事業場における環境等調査	県単	豊 島	大 気	環 境 大 気	1	2	大 気	
				作 業 環 境 大 気	3	15	廃棄物	
			水 質	海 水	3	9	水 質	
				間 隙 水	3	9	水 質	
				地 下 水	1	1	廃棄物	
				浸 出 水	4	24	廃棄物	
				洗 浄 水	20	20	廃棄物	
			底 質	底 質	5	15	水 質	
土 壤	6	12		廃棄物				
財田不法投棄現場に係る周辺環境調査	県単	財 田 町	水 質	浸 出 水	1	1	水 質	
水質環境基準超過河川追跡調査	県単	観音寺市 高瀬町	水 質	河 川 水	7	7	水 質	
				工 場 用 水	1	1	水 質	
			底 質	底 質	1	1	水 質	
港湾工事に伴う環境調査	県単	県下一円	底 質	底 質	15	15	水 質	
				底 質 溶 出	17	17	水 質	
	依頼	観音寺市		底 質 溶 出	1	1	水 質	
高松市海域調査	依頼	高 松 市	底 質	底 質	3	3	水 質	
				底 質 溶 出	3	3	水 質	
大野原町最終処分場浸出水調査	県単	大野原町	水 質	浸 出 水	1	1	廃棄物	
廃棄物焼却炉自主検査	県単	県下一円	大 気	排 出 ガ ス	5	5	大 気	
				ば い じ ん	1	1	廃棄物	
				焼 却 灰	5	5	廃棄物	
環境測定分析統一精度管理調査	-	-		土 壤	-	2	水 質	
総 検 体 数						460		

6 保健科学部門 生活科学担当

- ・生活衛生課，薬務感染症対策課，水産課からの行政検査，それらに関連する調査研究並びに高松市及び一般からの依頼検査を実施した。
- ・新規事業として無承認無許可医薬品調査として健康食品等の医薬品成分検査を多数実施した。
- ・今年度新たに，アレルギー食品（県内製造の乾麺について，そばの混入の有無）の検査を実施した。
- ・平成14年度から大幅に増加した輸入野菜の残留農薬検査を引き続き実施した。
- ・平成13年から表示が義務付けされた遺伝子組換え食品の検査を実施した。
- ・検査の概要は，次のとおりである。

(1) 食品衛生検査事業

事業名・検査項目	検体数	項目数	備 考
輸入食品の衛生対策事業・残留農薬	46	4278	有機リン，有機塩素等，8系統農薬93成分
◇ ・防霉剤	11	44	オルトフェニルフェノール，ジフェニール，チアベンダゾール等
◇ ・食品添加物	45	155	保存料，甘味料，着色料，漂白剤等19成分
食品添加物規格試験	10	96	県内製造食品添加物について，食品添加物公定書に基づく規格試験（安息香酸，安息香酸ナトリウム，塩化カルシウム，塩化マグネシウム，酸化マグネシウム，炭酸マグネシウム，パーム油カロテン，ポリアクリル酸ナトリウム等）
県内産農作物中の残留農薬検査事業	26	2418	有機リン，有機塩素等，8系統農薬93成分
食品（魚，肉，卵，牛乳等）中に残留する PCB 等の検査事業	57	315	PCB，水銀，有機塩素系農薬等14成分
畜水産食品中の残留有害物質モニタリング調査	7	63	卵，魚について合成抗菌剤9成分（サルファ剤5種，オキソリン酸，クロピドール，トリメトプリム，ナイカルバジン）
魚介類中の水銀，PCB 検査	29	58	水産課計画
遺伝子組換え食品衛生対策事業	18	18	大豆加工食品について定量試験 トウモロコシ加工食品について定性試験
アレルギー食品検査	5	5	乾麺（アレルギー食品・そばについて定量検査）
食品添加物検査（保健所違反の確認）	3	3	みつばの醤油漬（ソルビン酸）2，菓子の敷紙（蛍光物質） 1 検体保健所での違反に伴う確認検査
食品の有症苦情に関する検査	8	24	佃煮2 検体及びチョコレート3 検体（トルエン，キシレン，酢酸エチル） ジャガイモ（ソラニン，チャコニン）1，マーガリン（酸価，過酸化価）2 検体
食中毒に関する検査	7	7	フグ毒（テトロドトキシン）
食品検査内部精度管理食品検査外部精度管理（重金属・農薬・遺伝子組換え食品）	204 13	2410 23	検査実施項目（農薬，添加物，有害物質等） 重金属（Pb，Cd），農薬（クロルピリホス，マラチオン） 遺伝子組み換え食品（大豆，トウモロコシ定量）
計	489	9917	

(2) 家庭用品衛生検査事業

事業名・検査項目	検体数	項目数	備 考
繊維製品・接着剤中の防菌・防かび剤検査	4	12	有機水銀化合物, トリフェニル錫化合物, トリブチル錫化合物
繊維製品・毛糸中の防虫剤検査	8	16	デイルドリン, DTTB
計	12	28	

(3) 医薬品・毒物劇物等検査事業

事業名・検査項目	検体数	項目数	備 考
医薬品一斉取締りに伴う検査	2	11	県内製造医薬部外品について医薬部外品製造承認書の規格に基づく製品検査等
健康食品買上げ検査 (医薬品成分の検査)	20	340	健康食品等について, N-ニトロソフェンフルラミン, フェンフルラミン, トリヨードチロニン, チロキシン, シブトラミン, センノシド, 利尿剤, マジンドール等17成分
無承認無許可医薬品検査 (違反に伴う確認検査)	6	9	県内健康食品原料製造者の違反調査 センナ (センノシド, 葉軸・センナ葉の鑑定検査)
医薬品等の有症苦情に関する検査 (健康食品含む)	15	33	シブトラミン, 利尿剤, エフェドリン, カフェイン等11成分
電気メッキ事業場排水検査	7	7	遊離シアン (保健所での違反に伴う再検査含む)
計	50	400	

(4) 生活科学依頼検査

事業名・検査項目	検体数	項目数	備 考
輸入食品の衛生対策事業・残留農薬	12	11	高松市依頼: 有機リン, 有機塩素等, 8系統農薬93成分
〃 ・防黴剤	6	1618	高松市依頼: オルトフェニルフェノール, ジフェニール, チアベンダゾール
県内産農作物中の残留農薬検査	1	93	高松市依頼: 有機リン, 有機塩素等, 8系統農薬93成分
食品 (魚, 肉, 卵, 牛乳等) 中の水銀, PCB 等調査	7	36	高松市依頼: PCB, 水銀, 有機塩素系農薬等14成分
トラフグ中のホルマリン検査	34	34	一般依頼
計	60	1297	

(5) 生活科学調査研究

調査研究名	備 考
食品中の汚染物質等のモニタリングと解析 日常食品中の汚染物質摂取量調査 食品添加物一日摂取量調査 (亜硫酸について)	共同研究 (国立医薬品食品衛生研究所) 〃

7 保健科学部門 微生物担当

(1) 細菌関係 食品細菌

① 食品衛生に係る事業

調査事業名	検体数	項目数	備 考
腸炎ビブリオ食中毒防止対策事業	40	80	カレイ, コノシロ等のビブリオ汚染調査 (腸炎ビブリオ NAG ビブリオ)
カンピロバクター等汚染状況実態調査事業	36	108	食鳥肉等の汚染調査 (細菌数 カンピロバクテ ーサルモネラ属菌)
輸入食品の食品衛生対策事業	38	68	輸入チーズ, 漬物原料, 瓶詰め食品等 (細菌数 大腸菌群 ボツリヌス菌 リステリ ア菌 腸球菌 緑膿菌 残留抗生物質 異物)
腸管出血性大腸菌 O157汚染実態調査	70	70	給食, 惣菜, 生野菜等

② 乳肉衛生事業

調査事業名	検体数	項目数	備 考
畜水産物中の残留抗生物質検査	18	18	鶏卵, 養殖魚
ナシフグ毒性検査	40	40	香川・岡山両県の瀬戸内海域産ナシフグの安全 確認調査
サルモネラ同定	1	1	液卵

③ 食中毒・有症苦情調査

項 目 名	検体数	項目数	備 考
細菌性食中毒・有症苦情	205	4487	腸炎ビブリオ サルモネラ属菌 病原性大腸菌 等食中毒起因菌21種 細菌数 大腸菌群等
ウイルス性食中毒・有症苦情	25	75	SRSV Adeno40/41 Rota A
フグ中毒	7	7	フグ毒
苦情食品	5	7	酵母 カビ

④ 調査研究等

調査研究事業名	検体数	項目数	備 考
魚介類のビブリオ・バルニフィカス汚染調査	76	112	瀬戸内海産魚介類 海水の汚染調査
香川県試験研究機関共同研究事業 (県特産物の需要拡大に関する研究)	29	393	讃岐黒豚を利用した特徴ある非加熱食肉製品の 開発

⑤ その他

項 目 名	検体数	項目数	備 考
衛生害虫同定	9	9	

(2) 細菌関係 病原細菌

① 香川県感染症発生動向調査事業

疾患名	検体数	項目数	備考
感染性胃腸炎	145	2755	サルモネラ属菌 カンピロバクター 病原性大腸菌 ブドウ球菌 エルシニア等19菌種
溶連菌感染症	2	2	A群, B群等溶血連鎖球菌
サルモネラ同定	16	16	血清型別

② 疫学調査事業

調査事業名	検体数	項目数	備考
三類感染症検査	36		腸管出血性大腸菌
遺伝子学的疫学調査	17		感染症及び食中毒分離菌の PFGE 検査 (腸管出血性大腸菌)

③ その他の細菌検査

項目名	検体数	項目数	備考
抗酸菌検査	54	108	結核菌及び非結核性抗酸菌

④ クリプトスポリジウム等実態調査

調査事業名	検体数	項目数	備考
水道水源水域におけるクリプトスポリジウム等実態調査	10	20	クリプトスポリジウム ジアルジア

(3) 細菌関係 依頼検査

高松市

項目名	検体数	項目数	備考
畜水産物中の残留抗生物質検査	2	2	鶏卵
病原細菌同定検査	2	2	
抗酸菌検査	1	2	

一般依頼検査

項目名	検体数	項目数	備考
食品細菌検査	38	86	細菌数, 大腸菌群, 黄色ブドウ球菌等
衛生害虫同定	4	4	
無菌試験	60	60	血液製剤等(細菌, 真菌)

(4) ウイルス関係

① 香川県感染症発生動向調査事業

疾患名	調査数	項目数	対象ウイルス
呼吸器系疾患	1017	9153	インフルエンザウイルス等9項目
感染性胃腸炎	189	1890	ロタウイルス等10項目
無菌性髄膜炎	224	1568	コクサッキーウイルスB群, エコーウイルス等7項目
眼疾患	62	310	アデノウイルス等5項目
手足口病	39	195	コクサッキーウイルスA群等5項目
ヘルパンギーナ	22	88	コクサッキーウイルスA群等4項目
口内炎	4	16	ヘルペスウイルス等4項目
その他の疾患	353	3883	ムンプスウイルス等11項目

② 国立感染症研究所との共同研究

調査研究事業名	調査数	項目数	備考
新型インフルエンザ系統調査	114	114	カモ, ブタからのウイルス分離
新型インフルエンザ感染源調査	160	480	抗動物型ウイルス3項目に対するブタ抗体保有調査
日本脳炎感染源調査	160	160	JaGArO1株に対するブタ抗体保有調査
麻疹感受性調査	263	263	ヒト年齢群別抗体保有調査

③ 後天性免疫不全症候群予防対策事業

検査項目	検体数	項目数	備考
HIV抗体検査	125	250	HIV-1, HIV-2抗体検査
HIV確認検査	--	-	HIV-1, HIV-2確認検査

④ 貝毒発生監視調査に係る貝毒検査

検査項目	検体数	項目数	備考
麻痹性貝毒検査	40	40	マウス単位法

⑤ 健康危機管理に関する検査

検査項目	検体数	項目数	備考
高病原性鳥インフルエンザ検査	100	100	RT-PCR法
ウエストナイルウイルス検査	12	24	RT-PCR法

⑥ 依頼検査

a インフルエンザ発生動向調査

検査項目	検体数	項目数	備考
インフルエンザ疾患	100	100	高松市依頼

b HIV 検査

検査項目	検体数	項目数	備考
HIV 抗体検査	127	254	高松市依頼
HIV 確認検査	-	-	高松市依頼

c B型肝炎感染予防対策事業

検査項目	検体数	項目数	備考
HBs 抗原検査	31	31	職員課依頼
HBs 抗体検査	32	32	職員課依頼

8 保健科学部門 臨床科学担当

(1) 先天性代謝異常等検査

	月	平成15年										平成16年			合計
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
検査実施件数	代謝異常症	812	795	765	884	836	871	824	752	855	828	786	893	9901	
	副腎過形成症	805	793	759	884	828	870	823	757	850	826	785	891	9871	
	クレチン症	811	801	765	887	837	878	832	756	860	833	787	902	9949	
再採血検査数	代謝異常症	7	2	6	3	10	3	6	5	6	6	7	8	69	
	副腎過形成症	0	0	0	3	2	2	5	10	1	4	6	6	39	
	クレチン症	6	8	6	6	11	10	14	9	11	11	8	17	117	
	再検査 (検体不備)	33	24	30	35	31	36	23	27	30	19	40	42	370	
実施実 人員数		772	769	729	846	794	832	795	720	817	801	738	842	9455	
要精 検者数	代謝異常症												1	1	
	副腎過形成症													0	
	クレチン症	1	1	1	2	1	1	1	2	1	1	1		13	

(2) 神経芽細胞腫検査

(6ヶ月児)

	月	平成15年										平成16年			合計
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
総検査実施件数		690	718	638	666	637	632	588	306	177	87	40	43	5222	
受付検体数		662	696	609	614	603	595	548	289	167	80	38	38	4939	
再採尿検査		20	18	23	46	32	36	32	15	8	7	2	3	242*	

*再検の場合1人が2～3本採尿する場合がある
平成15年度 2本1件
3本20件

(1才6ヶ月児)

	月	平成15年										平成16年			合計
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
総検査実施件数		56	56	51	55	43	53	15	7	2	1	0	2	341	
受付検体数		56	55	49	53	43	52	15	7	2	1	0	1	334	
再採尿検査		0	1	2	2	0	1	0	0	0	0	0	1	7	

*再検の場合1人が2～3本採尿する場合がある
平成15年度 2本0件
3本0件

VIII 試験研究のテーマ

(平成15年度)

1 香川県環境保健研究センターの研究テーマ

(11題)

(1) 環境ホルモンによるウニ卵に与える影響調査

環境ホルモン（内分泌攪乱化学物質）が生態系に与える影響を評価するため、ウニ卵を用いて研究を行った。

(2) 水生植物を活用した水質浄化実験

豊稔池の流入サイトに設置されたヨシ、クレソン等の植物を利用した水質浄化施設の浄化効果の実証実験を行うとともに、植物の浄化機能を高める基礎研究や他の地域でも利用できる浄化システムづくりの検討を行った。

(3) 大深度温泉の泉質に関する研究

県下では、深度1000m以上の大深度温泉が16掘削されているが、これらの温泉は深度100m未満の温泉とはかなり異なる特徴が見られる。利用者の健康増進のための指針として役立つよう、これらの温泉の泉質について解析を行った。

(4) 希少水生植物保護の取組み

香川県版レッドリストで絶滅危惧Ⅰ類に分類される希少水生植物アサザが県内で唯一自生する久米池（高松市新田町）について、水質、底質等の環境調査を実施し、アサザの生育条件を解析した。

(5) 農耕地（水田）からの汚濁負荷の評価

小規模事業場等負荷量削減対策検討調査の一環で、水田における窒素、リンの汚濁負荷量を調査解析し、施肥・水管理などの要因から負荷流出の特性を明らかにした。

(6) 酸性雨陸水モニタリング調査

酸性雨による陸水影響調査を永富池（綾上町）において、実施し解析を行った。

(7) 有害化学物質に関する研究（大気中のアルデヒド類への紫外線の影響について）

平成9年10月から大気環境中の有害大気汚染物質の項目としてホルムアルデヒド及びアセトアルデヒドを測定しているが、突発的に高濃度を示す現象が見られることから、測定値の精度を高めることなどを目的として、その原因の解明調査、解析を実施している。

(8) 観音寺市における浮遊粒子状物質の高濃度現象の解析

本県では、浮遊粒子状物質を常時監視局において21局観測している。観音寺市役所局は、環境基準の長期的評価で基準を超えた日が他局に比べ特異的に多く、昭和61年以降の16年間で基準を満たした回数はわずか2回である。そこで、高濃度現象の原因を解明するため、気象及び地形による影響について調査解析を行った。

(9) 中讃地域におけるベンゼン高濃度現象の解析

大気環境中の有害大気汚染物質として測定している丸亀のベンゼン濃度が高い傾向を示しており、その原因について調査解析を行った。

(10) 廃棄物への生石灰添加に伴う水素発生現象の解明

廃棄物中の水分除去を目的としてまた溶融助剤として酸化カルシウムを添加した廃棄物を溶融処理した際の水素発生現象を解明するため、廃棄物の性状、周辺雰囲気温度、pH等の条件を変え実験を行い解析した。

(11) 公衆衛生のための調査研究

① 食品中の汚染物質等のモニタリングと解析

クロルデン類(有機塩素系農薬)、有機スズ(船底塗料、漁網防汚剤)について香川県における日常食品中の摂取量を調査し、年次別推移、ADIとの比較等の解析を行った。

② 香川県における低体重児の副腎過形成症カットオフ値の設定に関する検討

新生児マス・スクリーニング検査において、毎年増加傾向にある低出生体重児は、副腎過形成症の疑陽性になりやすい。そこで疑陽性による再採決を減少させる目的で出生体重別にカットオフ値が設定できるか否かの検討を行っている。

2 香川県環境保健研究センターと国・大学との共同研究テーマ

(1題)

(1) ニッポンバラタナゴの2亜種(ニッポンバラタナゴ、タイリクバラタナゴ)の遺伝子の比較に関する研究

香川県等のため池などに生息している日本固有種のニッポンバラタナゴとタイリクバラタナゴは、外見からの識別は困難であることから、遺伝子学的方法により両者の識別を行うことを目的として、DNA解析を実施した。

3 香川県環境保健研究センターと香川県所管の他の試験研究機関との共同研究テーマ

(2題)

(1) 県産特産物を利用した新商品の開発

「讃岐黒豚を利用した特長ある非加熱食肉製品の開発」

讃岐黒豚を利用した加工品の開発研究の一端として、生ハムの菌叢の調査を行い、菌叢が生ハムの旨味に与える影響を検討するとともに、製品の安全性、衛生管理に関する資料を得た。

(2) 畜産系コンポスト化処理時の臭気低減化に関する研究

畜産系コンポストにおける最適な脱臭方法の確立が必要となっている。

そこで、脱臭後の目標臭気濃度を敷地境界線における規制基準C区域とするために、コンポスト化施設を対象とした効率的かつ経済的な脱臭方法を検討している。

4 香川県環境保健研究センターと国・地方試験研究機関との共同研究テーマ

(11題)

(1) 瀬戸内海環境情報基本調査

瀬戸内海的环境保全施策を実施するため、瀬戸内海沿岸11府県が昭和52年から約10年周期で調査及び解析を実施しており、今回は3周期目である。

(2) 西日本及び日本海側を中心とした地域における光化学オキシダント濃度などの経年変動に関する研究

西日本および日本海側を中心とした地域におけるオキシダント濃度、粒子状物質濃度等の経年変動の状況を、各自治体が発行している大気常時監視データを用いて把握し、対象地域におけるデータの相互比較を行い、大陸からの影響についても検討した。

(3) 第4次酸性雨全国調査

全国環境研協議会で実施している酸性雨の共同研究として、本県の測定データの提供及び解析を実施している。

(4) 新型インフルエンザを想定した感染源調査

新型インフルエンザウイルスの進入を監視する一助として、豚における動物インフルエンザウイルスに対するHI抗体保有状況の調査及び、鴨・豚からのウイルス分離を実施した。

(5) 麻疹感受性調査

麻疹ワクチン接種効果を追跡するとともに、今後の流行の推定と予防接種計画の資料とするため麻疹に対する抗体保有状況の調査を実施した。

(6) 食品中の有害物質の評価に関する研究（日常食品中の汚染物摂取量調査）

日常食品中の汚染物質量を把握し、食品の安全性を確保することを目的とする。市販食品を購入、調理後、分析し、汚染物質の濃度、摂取量を求め、一日摂取許容量（ADI）及び全国標準レベルと比較する等解析した。金属、残留農薬、PCB等を対象として調査。

(7) 食品添加物安全性評価等の試験検査（食品添加物一日摂取量調査）

日常食品中の食品添加物量を把握し、食品の安全性を確保することを目的とする。市販加工食品を購入、分析し、食品添加物の濃度、摂取量を求め、一日摂取許容量（ADI）及び全国標準レベルと比較する等解析した。15年度は保存料（亜硫酸）について調査。

(8) 再生品等の性状把握に関する調査研究

再生品等の循環利用を促進するため、溶融スラグや他の再生品の有効利用の場を想定し、その状況に対応する試験法を検討・適用して、性状把握や長期的な環境影響を同等の天然素材と比較検討した。

(9) 重症エンテロウイルス脳炎の疫学的及びウイルス学的研究並びに臨床的対策に関する研究

国立感染症研究所・地方衛生研究所及び医療機関との共同研究であり、エンテロウイルス感染の中で重篤な症状に至る脳への侵襲をウイルス学的に解析し、適切な対策を構築するため実施した。

(10) 日本脳炎感染源調査

日本脳炎ウイルスの侵淫度を追跡し、流行を推定する資料とするため豚血清中の本ウイルスに対するHI抗体の測定を実施した。

(11) 髄膜炎菌性髄膜炎の発生動向調査及び検査方法の研究

諸外国では散発的又は集団発生している髄膜炎菌性髄膜炎は、国内での発生は少ないが、海外からの流行株の持込や再興による流行に備え、検査法を検討するとともに、流行を予防するため健康保菌者の実態を把握した。

IX 学会, 論文等の報告

(1) 学会発表

(平成15年度)

開催日	演 題	発 表 者	学 会 名	開催地
5.15-16	めん類製造業の排水特性	○笹田 康子, 土取 みゆき 石原 暁	中四国全国環境研 協議会ブロック会	広島市
5.25	中四国地域におけるインフルエンザウ イルスの分離情報ネットワークの構築	○亀山 妙子, 三木 一男 山西 重機	第19回中国四国 ウイルス研究会	観音寺市
8.2	アサザの生育する久米池の環境につ いて	○白井 康子	水草研究会 第25回全国集会	高松市
9.14	Echovirus 11型感染症の地域特異性 流行像に関する疫学的解析	○三木 一男, 山西 重機	日本獣医公衆衛生 学会	高知市
10.30-31	河川水中のダイオキシン類の濃度と懸 濁物質との関係について	○石川 英樹, 鈴木佳代子 大津 和久, 山本 務 西岡 信浩	第30回環境保全・ 公害防止研究発表 会	徳島市
3.17-19	植物を活用した水質浄化実験(第1 報) - 豊稔池の水質浄化の試み -	○笹田 康子, 石原 暁 土取 みゆき, 冠野 禎男	日本水環境学会	札幌市
3.17-19	ウニ卵発生法による豊島周辺海域環境 モニタリング	○白井 康子, 赤井 紀子 藤田 淳二, 小林 直正	日本水環境学会	札幌市

○印は、発表者

(2) 他誌掲載論文

演 題	著 者	雑 誌 名
香川県のため池の現状	○白井 康子	国立環境研究所研究報告第 183号
手足口病からのエンテロウイルス71型の分離	○亀山 妙子, 三木 一男 山西 重機	病原微生物検出情報 24, 7, 159-160 (2003)
エコーウイルス9型の流行期間中に侵淫が確認され たエコーウイルス30型の分離状況	○三木 一男, 亀山 妙子 山西 重機	病原微生物検出情報 24, 9, 223 (2003)
呼吸器系疾患からのアデノウイルス3型の分離状況	○三木 一男, 亀山 妙子 山西 重機	病原微生物検出情報 24, 9, 225 (2003)

X 学会・会議等

1 全国協議会

(平成15年度)

(1) 全国環境研協議会

学 会 名 等	開 催 地	日 程	参 加 者
全国環境研協議会中国四国支部会議	広 島 市	5/15-16	主席 研究員 日野 康良 西原 幸一 笹田 康子 山本 務
平成15年度全国環境研協議会総会	東 京 都	1/20	所 長 藤田 淳二
廃棄物研究発表会 (企画部廃棄物小委員会)	前 橋 市	1/23	主席 研究員 藤田 久雄
地方公共団体環境試験研究機関等所長会議	東 京 都	1/29-30	所 長 藤田 淳二

(2) 地方衛生研究所全国協議会

学 会 名 等	開 催 地	日 程	参 加 者
第57回地衛研全国協議会中国四国支部会議	広 島 市	5/15-16	所 長 藤田 淳二 総務企画課長 大西 満 主席 研究員 三木 一男 山下 みよ子
全国地方衛生研究所所長会議 及び地方衛生研究所臨時総会	東 京 都	6/5-6	所 長 藤田 淳二 総務企画課長 大西 満
衛生微生物技術協議会第24回研究会	福 岡 市	7/9-10	次 長 山西 重機 主席 研究員 砂原 千寿子
地衛研全国協議会第2回理事会総務委員会	さいたま市	7/29	所 長 藤田 淳二
地衛研全国協議会第3回理事会総務委員会	さいたま市	9/19	所 長 藤田 淳二
第40回全国衛生化学技術協議会年会	和 歌 山 市	10/13-14	主席 研究員 西岡 千鶴
第54回地方衛生研究所全国協議会	京 都 市	10/21	所 長 藤田 淳二
第17回公衆衛生情報研究協議会関連会議	長 崎 市	1/29-30	主任 研究員 山中 康代

2 学会等

(平成15年度)

環境科学部門

学 会 名 等	開 催 地	日 程	参 加 者
第44回大気環境学会	東 京 都	6/18	主任 技師 野崎 一伸
瀬戸内海研究フォーラム in 大分	大 分 市	8/21-22	主席 研究員 多田 薫
大気環境学会	京 都 市	9/24-26	主席 研究員 西原 幸一
シンポジウム21世紀の「瀬戸内海の環境保全を考える」	神 戸 市	10/14	主席 研究員 笹田 康子 技 師 岡井 隆
第30回環境保全・公害防止研究発表会	徳 島 市	10/30-31	研 究 主 幹 岩崎 幹男 主席 研究員 石川 英樹
環境放射能調査研究成果発表会	東 京 都	12/10	主任 技師 岩下 陽子

環境科学部門

学 会 名 等	開 催 地	日 程	参 加 者
水環境学会セミナー	東 京 都	7/16	主席 研究員 笹田 康子
水草研究会全国集会	高 松 市	8/2-3	主任 研究員 白井 康子
環境科学セミナー	東 京 都	3/1-3	主任 技師 野崎 一伸 技 師 高尾 仁士
第38回 日本水環境学会年会	札 幌 市	3/17-19	主席 研究員 笹田 康子 主任 研究員 白井 康子

廃棄物・リサイクル部門

学 会 名 等	開 催 地	日 程	参 加 者
第14回廃棄物学会研究発表会	つくば市	10/22-24	主席 研究員 久保 正弘 主任 技師 真鍋 潔司

保健科学部門

学 会 名 等	開 催 地	日 程	参 加 者
第19回中国四国ウイルス研究会	観音寺市	5/24, 25	主任 研究員 亀山 妙子
第54回四国地区獣医師公衆衛生学会	高 知 市	9/13-14	主席 研究員 三木 一男
第31回日本マス・スクリーニング学会及び第26回技術部会	熊 本 市	10/9	主任 研究員 土取 みゆき
第24回日本食品微生物学会総会	岡 山 市	10/2-3	主任 技師 多田 芽生
第73回日本感染症学会西日本地方会総会	鹿 児 島 市	11/20-21	主席 研究員 多田 千鶴子
四国公衆衛生学会研究発表会	徳 島 市	2/3	主席 研究員 三木 一男
日本健康科学学会シンポジウム	東 京 都	2/7	主席 研究員 西岡 千鶴
日本獣医公衆衛生学会 年次大会	横 浜 市	2/10-12	主席 研究員 三木 一男

3 研修・講習会

(平成15年度)

環境科学部門

研修・講習会名等	開催地	日程	受講者
環境放射能分析研修	千葉市	10/1-10	主任技師 野崎 一伸
機器分析研修	所沢市	1/15-30	技師 岡井 隆

廃棄物・リサイクル部門

研修・講習会名等	開催地	日程	受講者
第6回 JEOL 西日本ダイオキシン分野ユーザーズミーティング	大阪市	9/5	主任技師 真鍋 潔司
廃棄物 分析研修	所沢市	11/27-12/12	主任研究員 六車 満由美
「最終処分場の安全性の評価法」セミナー	岡山市	3/3	主席研究員 藤田 久雄

保健科学部門

研修・講習会名等	開催地	日程	受講者
重症急性呼吸器症候群 (SARS) に関する技術講習会	東京都	5/6	主席研究員 三木 一男
重症急性呼吸器症候群 (SARS) の疫学調査を行う担当者研修	東京都	5/13	主任研究員 亀山 妙子
ウエストナイル熱の検査法に関する講習会	東京都	10/28	主任研究員 亀山 妙子
日本マス・スクリーニング学会研修会	立川市	11/8-11	主席研究員 野田 陽子
全国衛生化学技術協議会年会	和歌山市	11/13-14	主席研究員 西岡 千鶴
食物アレルギー物質検査キット実技研修会	大阪府	12/12	主任技師 森 香織
日本マス・スクリーニング学会技術部会及び第23回研修会	札幌市	1/29-31	主席研究員 野田 陽子
希少感染症診断技術研修会	東京都	2/9-10	主任技師 多田 芽生
第4回健康危機管理保健所長等研修会	東京都	2/23-25	主席研究員 山下 みよ子
食品衛生検査施設信頼性確保部門責任者等研修会	東京都	2/24	主任研究員 亀山 妙子 主任研究員 山中 康代
新生児マス・スクリーニング検査技術者勉強会	広島市	3/6	主任研究員 土取 みゆき 技師 西内 尚子

4 連絡会議等

(平成15年度)

総務企画課

連絡会議名等	開催地	日程	出席者
環境学習フォーラム	高松市	8/7	主席研究員 高橋 敏夫 主任研究員 山中 康代

環境科学部門

連絡会議名等	開催地	日程	出席者
公設試験研究機関の共同研究における先進地調査	横浜市・各務原市	4/14-15	主任研究員 田村 章
〃	豊橋市・つくば市	4/24-25	主席研究員 申田 光祥 主任研究員 田村 章
瀬戸内海環境情報基本調査検討作業会	神戸市	6/13	主席研究員 多田 薫
「化学物質環境汚染実態調査」説明会	東京都	6/17	技 師 高尾 仁士
瀬戸内海環境情報基本調査に係る検討委員会及び検討作業会議	広島市	7/17	主席研究員 多田 薫
H14年度環境測定分析統一精度管理調査結果説明会	大阪市	7/29	主席研究員 山本 務 技 師 高尾 仁士
瀬戸内海水質汚濁研究公害研会議に係る企画検討会	和歌山市	8/8	主席研究員 毛利 孝明
第13回全国酸性雨対策連絡会議	京都市	9/22-23	主任研究員 大西 ひとみ
光化学オキシダント共同研究交流会	松江市	10/8-10	主席研究員 日野 康良
瀬戸内海研究会議ワークショップ	神戸市	10/15	主席研究員 笹田 康子 技 師 岡井 隆
東南アジア沿岸域環境保全対策視察世界閉鎖性海域環境保全会議 (EMECS2003)	タイ	11/17-21	所 長 藤田 淳二
瀬戸内海基本調査打合せ会	神戸市	12/16	主席研究員 多田 薫
瀬戸内海環境情報基本調査に係る検討委員会及び検討作業会議	広島市	2/3	主席研究員 多田 薫
環境測定分析統一精度管理ブロック会議	鳥取市	2/12	主任技師 野崎 一伸 技 師 高尾 仁士
環境科学セミナー	東京都	3/1-3	主任技師 野崎 一伸 技 師 高尾 仁士
環境審議会温泉部会	高松市	3/2	主席研究員 毛利 孝明 主任研究員 牛野 照子
酸性雨委託業務説明会	東京都	3/15	主席研究員 笹田 康子
環境放射能技術検討会	東京都	3/15-16	主席研究員 日野 康良

廃棄物・リサイクル部門

連絡会議名等	開催地	日程	出席者
廃棄物の判定試験に関する検討調査実施計画打合せ会	東京都	2/4	主席研究員 山本 務
第25回全国都市清掃研究・事例発表会	松江市	2/5-6	主任研究員 六車 満由美

保健科学部門

連絡会議名等	開催地	日程	出席者
重症急性呼吸器症候群 (SARS) 対策会議	高松市	5/17, 22	次 長 山西 重機
全国家庭用品安全対策担当係長会議	東京都	6/20	主任技師 野崎 香織
日常食品中の汚染物質摂取量調査研究報告会	東京都	3/23	主席研究員 西岡 千鶴

XI 講演, 研修会等の概要

1 講演

(平成15年度)

開 催 日 所 場	研 修 名 等	対 象 等	内 容・講 師 等	人 員
4月15日 高松市:	アサザ保全の取組み	古高松小学・古高松南小学校4年生など	久米池アサザ移植事業 主任研究員 白井 康子	230
5月27日 多度津町: 総合福祉センター	生活設計情報教室 「くらしのセミナー」 消費生活センター主催	多度津町消費者 友の会	感染症あれこれ 主任技師 多田 芽生	40
6月21日 高松市, 庵治町:	浜辺の観察教室	社瀬戸内海環境 保全協会	主任研究員 白井 康子	25
7月17日 庵治町: 庵治町民会館	生活設計情報教室 「くらしのセミナー」 消費生活センター主催	庵治町消費者友 の会	感染症あれこれ 主席研究員 三木 一男	30
9月11日 さぬき市志度: 働く婦人の家	生活設計情報教室 「くらしのセミナー」 消費生活センター主催	志度消費者友の 会	感染症あれこれ 主席研究員 砂原 千寿子	30
9月28日 高松市: サンポート高松	第24回全国豊かな海づくり大会 イベント	一般参加	ウミホテルの展示イベント 主任研究員 白井 康子 嘱 託 張 志保子	600
10月19日 高松市, 庵治町:	浜辺の観察教室	社瀬戸内海環境 保全協会	嘱 託 張 志保子	25
11月11日 池田町: イマージュセンター	生活設計情報教室 「くらしのセミナー」 消費生活センター主催	池田町等の受講 生	地球にやさしい生活 主席研究員 高橋 敏夫	30
1月30日 さぬき市: 津田町働く婦人の家	生活設計情報教室 「くらしのセミナー」 消費生活センター主催	津田町消費者友 の会	感染症あれこれ 主席研究員 多田 千鶴子	30
5月30日 高松市: 社会福祉センター	医療機関を対象としたSARS に関する研修会	医療機関関係職 員	SARSに関する研修会	280
10月14日 山本町: 山本町役場	かがわ県民カレッジ 「環境基本講座」 教育委員会主催	山本町の受講生	悪臭の防止について 主任研究員 田村 章	13
10月18日 兵庫県加古郡 稲美町:	水辺フォーラム'03	兵庫県加古郡稲 美町	香川県でのアサザ保全の取組 み 主任研究員 白井 康子	200
12月5日 つくば市: 国立環境研究所	シンポジウム「ため池の評価と 保全への取組み」	国立環境研究所 シンポジウム参 加者	香川県のため池の現状 主任研究員 白井 康子	70

2 研修会

(平成15年度)

開催日	研修名等	対象等	内容・講師等	人員
6月19日 6月24日 9月30日 1月28日	ISO環境マネジメント研修	全職員	基礎セミナー 四電技術コンサルタント 大熊 和史 主席研究員 高橋 敏夫	65
8月6日	〃	内部監査委員	内部監査員養成教育 大熊 和史	11
1月16日	〃	環境マネジメント推進委員	廃棄物管理規定等 次 長 塚本 武務 主席研究員 山本 務	18

3 第2回かがわ環保研・フォーラム 調査研究発表会

日時 平成16年3月12日(金)

場所 香川県環境保健研究センター 研修室(3階)

出席者 200名

(1) 記念講演

ウイルスとともに 四半世紀

-日本脳炎を振り返る-

次 長 山西 重機

(2) 調査研究発表

① 水生植物を活用した水質浄化実験(第1報)

-豊稔池の水質浄化の試み-

笹田 康子

② 河川水中のダイオキシン類の濃度と懸濁物質量との関係について

石川 英樹

③ 希少水生植物保護の取り組み(第1報)

-香川県で唯一アサザの自生する久米池の環境について-

白井 康子

④ 香川県における健康食品中の医薬品成分について

西岡 千鶴

ⅩⅡ 環境研・学習サポートボックス事業

(平成15年度)

月 日	学 校 名 等	対 象	内 容	人 員
4月4日	小学校 PTA 役員	高松市立築地小学校	施設見学	2
4月24日	三木町立小菘小・中学校	小学生5名中学生8名	施設内体験学習	19
4月25日	高松市立屋島西小学校	4年生	施設内体験学習	119
5月9日	高松市立木太北部小学校	4年生	現地体験学習	101
5月13日	アオイ電子㈱	社員	施設見学	1
5月14日	四国管区警察学校	総務課等	施設見学	2
5月27日	くらしのセミナー 多度津町総合福祉センター	消費者友の会	現地講習	40
5月30日	香川医科大学	医学部医学科4年次生	施設内体験学習	88
5月30日	医療機関を対象とした SARS に関する研修会	医療機関関係者	現地講習	200
6月2日	一般見学	-	施設見学	2
6月4日	一般見学	-	施設見学	3
6月5日	一般見学	-	施設見学	3
6月10日	さぬき市立志度東中学校	1年生	現地体験学習	82
6月12日	一般見学	-	施設見学	2
6月13日	三菱化学㈱坂出事業所	環境安全グループ等	施設見学	17
6月16日	一般見学	-	施設見学	2
6月21日	浜辺の観察教室 (備讃瀬戸)	小学高学年・中学生・父兄	現地体験学習	25
6月23日	財田町立財田中小学校	5・6年生	現地体験学習	37
6月24日	財田町立財田上小学校	4年生	現地体験学習	20
6月27日	高松市立古高松南小学校	4・6年生	現地体験学習	59
6月30日	一般見学	-	施設見学	2
7月1日	東かがわ市立白鳥小学校	5・6年生・父兄	現地体験学習	70
7月3日	さぬき市立神前小学校	4年生	現地体験学習	20
7月4日	さぬき市立志度小学校	4年生	現地体験学習	113
7月9日	財田町立和光中学校	1年生	現地体験学習	46
7月11日	綾上町立綾上中学校	3年生	現地体験学習	7
7月15日	香川県立高松工芸高等学校インターンシップ	3年生	施設内体験学習	2
7月16日	香川県立高松工芸高等学校インターンシップ	3年生	施設内体験学習	2
7月17日	高松市立日新小学校	4年生・5年生・父兄	現地体験学習	46
7月17日	くらしのセミナー 庵治町民会館	消費者友の会	現地講習	50
7月23日	香川県立高松工芸高等学校	2年生	施設内体験学習	12
8月1日	県立学校教職10・20年経験者研修	10・20年経験者教員	施設見学等	89
8月19日	高松市立太田小学校	2年生・5年生	現地体験学習	3
8月20日	坂出附属小学校	親子	現地体験学習	3
8月21日	大阪府立横山高等学校 園芸科	教諭	施設見学	1

月 日	学 校 名 等	対 象	内 容	人 員
8月25日	高松市立太田小学校	2・5年生	現地体験学習	3
8月25日	高松市立日新小学校	4・5年生	現地体験学習	40
9月9日	三木町立三木中学校	2年生	施設内体験学習	14
9月11日	くらしのセミナー 志度町働く婦人の家	消費者友の会	現地講習	30
9月25日	観音寺南小学校	4年生	現地体験学習	92
9月26日	琴南町立西小学校	4年生	現地体験学習	10
9月30日	高松市立桜町中学校	1年生	現地体験学習	29
10月3日	大川総合会館	くらしのセミナー	現地講習	30
10月6日	飯山町立飯山北小学校	4年生	現地体験学習	100
10月8日	高松市立龍雲中学校	1年生	現地体験学習	23
10月12日	環境フェスタ2003	一般来場者	本庁協賛事業	1000
10月14日	山本町環境保全審議会委員研修	環境保全審議会委員等	現地研修	16
10月15日	高松市立一宮小学校	4年生	現地体験学習	28
10月18日	水辺フォーラム03	兵庫・水辺ネットワーク	現地体験学習	200
10月22日	高松市立一宮小学校	4年生	現地体験学習	27
10月29日	高松市立紫雲中学校	1年生	現地体験学習	27
10月29日	高松市立紫雲中学校	1年生	施設内体験学習	23
10月30日	豊中町立比地大小学校	4・5・6年生	施設内体験学習	44
10月30日	臨床検査学科	2年生	施設見学	18
10月31日	坂出市立坂出東部小学校	6年生	現地体験学習	79
10月31日	坂出市立府中小学校	4年生	現地体験学習	50
11月7日	岡山市立芳泉中学校	1年生	施設内体験学習	23
11月7日	高松市立松島小学校	5年生	現地体験学習	61
11月11日	くらしのセミナー 小豆郡池田町イマージュセンター	消費者友の会	現地講習	30
11月11日	愛知県環境研究センター	研究員	施設見学	2
11月12日	高松市立香東中学校	1年生	施設内体験学習	100
11月19日	高松市立香東中学校	1年生	施設内体験学習	100
11月21日	岡山県保健環境センター	研究員	施設見学	1
12月5日	ため池ミニシンポジウム(国立環境研究所)	研究員等	現地講習	80
12月16日	明善短期大学 食品衛生学科	2年生	施設見学	25
1月14日	高松市屋島東小学校	4年生	現地学習	34
1月28日	高松市立日新小学校	5・6年生	現地学習	60
1月30日	くらしのセミナー 津田町働く婦人の家	消費者友の会	現地講習	30
2月9日	高知県環境研究センター	研究員	施設見学	2
合 計			69件	4104

XIII 環境森林部 環境教育・環境学習事業

1 「環境キャラバン隊事業」の支援（総対象のうち支援対象に限る）

(平成15年度)

月 日	学 校 名 等	学 年	区 分	人 員
5月21日	庵治町立庵治小学校	4年生	現地体験学習	50
5月29日	善通寺市立中央小学校	5年生	現地体験学習	52
6月3日	詫間町立詫間小学校	6年生	現地体験学習	74
6月5日	丸亀市立城東小学校	4年生	現地体験学習	106
6月13日	高松市立木太南小学校	4年生	現地体験学習	115
6月26日	牟礼町立牟礼小学校	4年生	現地体験学習	70
7月8日	高松市立古高松中学校	1年生	現地体験学習	167
7月15日	高松市立龍雲中学校	1年生	現地体験学習	182
7月22日	教育センター（高松市）	教員	現地体験学習	42
7月23日	丸亀市（金倉川、西汐入川）	小学生	現地体験学習	30
9月9日	高松市立屋島西小学校	5年生	現地体験学習	114
10月10日	高松市立屋島中学校	1年生	現地体験学習	230
10月12日	環境フェスタ（サンポート高松）	県民一般	イベント	1000
10月16日	高松市立弦打小学校	4年生	現地体験学習	75
10月29日	高松市立紫雲中学校	1年生	現地体験学習	25
1月18日	子ども会指導者・育成者研究大会	子ども会関係者	イベント	300
2月3日	高松市立太田中学校	1年生	現地体験学習	222
合 計			17件	2854

2 「海辺（水辺）の教室」の支援

(平成15年度)

月 日	学 校 名 等	学 年	現 地 学 習	人 員
6月21日	浜辺の観察教室	3年生	瀬戸内海環境保全協会	25
10月19日	浜辺の観察教室	3年生	瀬戸内海環境保全協会	25

XIV 環境保全・保健衛生関係行事

(平成15年度)

環 境 月 間 行 事 名	期 間 実 施	場 所
「エコライフかがわ環境フェスタ2003」	10/12	サンポート高松
かがわの環境パネル写真展	6/1 - 6/30	環境保健研究センター 1階ロビー
第24回全国豊かな海づくり大会プレイベント	9/28	サンポート高松

XV 環境月間行事等

(平成15年度)

テーマ 「はじめています。地球にやさしい新生活」

期 間 平成15年6月1日—6月30日 (土曜、日曜を除く)

環境月間行事名	期 間	実 施 場 所	備 考	
環境保健研究センター施設公開	6/1 - 6/30		見学者等 254人	
環境ライブラリーの利用促進	6/1 - 6/30	環境保健研究センター	見学者等 31人	
環境パネル展示	6/1 - 6/30		見学者等 254人	
香川の自然環境写真展	6/1 - 6/30		「香川の自然生き物」などの写真25点余展示	
「残したい日本の音風景100選」鑑賞会 ビデオ版	6/1 - 6/30	環境保健研究センター	「100選」は、環境庁の選定	
施設内見学等体験学習	6/2	施設見学	一般見学	2
	6/4	〃	〃	3
	6/5	〃	〃	3
	6/10	現地体験学習	さぬき市長尾東小学校	80
	6/12	施設見学	一般見学	2
	6/13	〃	三菱化学㈱	17
	6/16	〃	一般見学	2
	6/21	現地体験学習	浜辺の観察教室	25
	6/23	〃	財田町立財田中小学校	32
	6/27	〃	高松市立古高松南小学校	59
環境キャラバン隊支援事業	6/30	施設見学	一般見学	2
	6/3	現地体験学習	詫間町立詫間小学校	74
	6/5	〃	丸亀市立城東小学校	106
	6/13	〃	高松市立木太南小学校	115
	6/20	〃	坂出市立坂出中央小学校	48
	6/26	〃	牟礼町立牟礼小学校	70

XVI 環境ライブラリー事業

(平成15年度)

種類 対象	パネル貸出		ビデオ貸出		図書貸出		資器材貸出	
	(件)	(枚)	(件)	(本)	(件)	(冊)	(件)	(品目)
学 校 関 係	0	0	6	13	2	9	13	52
公 共 団 体	4	42	3	10	0	0	2	2
企 業	0	0	2	4	0	0	1	2
婦 人 団 体 等	0	0	0	0	0	0	0	0
一 般	0	0	0	0	0	0	0	0
計	4	42	11	27	2	9	16	56

備考：学校関係は、生徒を含む。スライドの貸出利用なし。

資器材は、環境庁の総合環境学習ゾーン用の学習資器材。

香川県環境保健研究センター規則

平成14年3月29日

規則第53号

(設置)

第一条 環境の保全及び保健衛生に関する調査、研究等の業務を行うため、香川県環境保健研究センター（以下「センター」という。）を高松市に置く。

(業務)

第二条 センターの業務は、次のとおりとする。

- 一 地球環境保全、公害の防止及び自然環境の保全その他の環境の保全に関する調査、研究、試験及び検査に関すること。
- 二 廃棄物の処理及び有効利用に関する調査、研究、試験及び検査に関すること。
- 三 微生物、医動物及び臨床病理等に関する調査、研究、試験及び検査に関すること。
- 四 食品、薬品、家庭用品、飲用水及び温泉等に関する調査、研究、試験及び検査に関すること。
- 五 環境の保全及び保健衛生のための技術の開発に関すること。
- 六 環境の保全及び保健衛生に関する研修、講習及び指導に関すること。
- 七 環境の保全及び保健衛生に関する情報の収集、解析及び提供に関すること。

(業務分掌)

第三条 センターに、総務企画課を置く。

- 2 総務企画課の分掌事項は、次のとおりとする。
 - 一 予算及び決算に関する事項
 - 二 会計に関する事項
 - 三 職員の身分、服務及び給与に関する事項
 - 四 公印の保管に関する事項
 - 五 文書の收受、発送、編集及び保存に関する事項
 - 六 庁舎管理に関する事項
 - 七 環境の保全及び保健衛生に関する研修、講習及び指導の計画に関する事項
 - 八 環境の保全及び保健衛生に関する情報の収集、解析及び提供に関する事項
 - 九 その他他の所掌に属さない事項

(職員)

第四条 センターに、次の職員を置く。

- 一 所長
- 二 次長
- 三 研究主幹
- 四 課長
- 五 副主幹
- 六 主席研究員
- 七 主任主査
- 八 係長
- 九 主査
- 十 主任研究員
- 十一 その他の職員

(職務)

第五条 所長は、上司の命を受けてセンターの業務を掌理し、所属の職員を指揮監督する。

- 2 次長は、所長の命を受けて担任する業務を掌理し、当該業務を担当する職員を指揮監督する。
- 3 研究主幹及び主席研究員は、上司の命を受けて担任する業務を掌理し、当該業務を担当する職員を指揮監督する。
- 4 課長は、上司の命を受けて課に属する業務を掌理し、所属の職員を指揮監督する。
- 5 副主幹、主任主査及び主査は、上司の命を受けて、特定の業務を処理する。
- 6 係長及び主任研究員は、上司の命を受けて、業務を処理する。
- 7 その他の職員は、上司の命を受けて、業務に従事する。

(補則)

第六条 この規則に定めるもののほか、センターの業務の処理について必要な事項は、別に定める。

附則

(施行期日)

- 1 この規則は、平成14年4月1日から施行する。

香川県環境保健研究センター所報投稿規定

- 1 所報は、香川県環境保健研究センターにおいて行った調査研究の業績等を掲載する。投稿者は原則として本研究センター職員とする。但し、共同研究者（※印をつけ脚注欄に所属先を示す）については、この限りではない。研究投稿内容は総説、調査研究、資料とする。
- 2 原稿は、原則として下記の様式1に基づき作成し、原稿（図表含む）及びフロッピーディスク（ソフト名及び保存ファイル名を記載）を提出する。また、投稿内容の概要を下記の様式2に従い提出すること。
- 3 調査研究については、次の順序に従って記載する。表題、著者名、表題（英文）、著者名（ローマ字）、要旨、キーワード、Ⅰ 緒言（はじめに）、Ⅱ 方法、Ⅲ 結果、Ⅳ 考察、Ⅴ まとめ、文献の順序とし、頁数は8頁以内にまとめる。
- 4 要旨は400字程度とし、一行50字以内とする。
- 5 番号の付け方は、Ⅰ・・・、1・・・、(1)・・・、①・・・、a・・・、とし、ゴシック体とする。
 例) Ⅰ はじめに
 Ⅱ 方法
 1 材料
 (1) ○○・・・
- 6 図表名は、図の場合は下部に「図1 ○○」、表の場合は上部に「表1 ○○」のように番号順に表示する。文献は文章の右肩に、1)、2)・・・のように示し、一括して最後に引用番号順に配列する。
 (1) 雑誌の場合；著者名：表題、雑誌名、巻(号)、頁、(西暦)
 例1 環境 太郎、保健 花子：有機水銀の体内分布について、生化学、26(2)、124-135、(2002)
 (2) 単行本の場合；原著者名：書名(版)、頁、発行所(発行地)、(西暦)
 例2 瀬戸 渡：改訂 食中毒(第2版)、26-50、さぬき出版(香川)、(2002)
- 7 投稿締め切り日は、毎年9月30日とする。
- 8 様式1：A4版縦、二段組、一行25字(画)、10.5ポイント程度、明朝体

表 題 表 題 (英 文) 著 者 名 著 者 名 (ローマ字) (例 Noboru ASAHI) 要 旨 (400字程度、一行50字以内) キーワード：	
Ⅰ 緒言 (はじめに)	Ⅳ 考察
Ⅱ 方法	Ⅴ まとめ
Ⅲ 結果	文献

- 9 様式2：A4版横、香川県環境保健研究センター(○○号)概要 原稿と共に提出する。

表題	論文の種類	著者名	目的、結果、得られた必要な知見や論点を中心に記載

香川県環境保健研究センター所報編集委員会

委員長 塚本 武
委員 岩崎 幹男
委員 津村 秀信
委員 大西 満
委員 日野 康良
委員 山本 務
委員 笹田 康子

香川県環境保健研究センター所報 第3号
2004 Vol.3

編集・発行 香川県環境保健研究センター

〒760-0065 香川県高松市朝日町5丁目3-105

TEL 087-825-0400 FAX 087-825-0408

E-mail: kanpoken@pref.kagawa.lg.jp

E-mail: kagawa-kanpoken@nifty.ne.jp(環保研・学習サポートボックス)

HP: http://www.pref.kagawa.jp/kankyo/e_center/hoken.htm

総務企画課	総務担当 087-825-0400 企画情報担当 087-825-0415
環境科学部門	水質担当 087-825-0401 大気担当 087-825-0402 常時監視担当 087-825-0403 自然環境担当 087-825-0401
廃棄物・リサイクル部門	廃棄物担当 087-825-0405 資源化・リサイクル担当 087-825-0405
保健科学部門	微生物担当 087-825-0412 生活科学担当 087-825-0413 臨床科学担当 087-825-0414

編集・発行 平成16年12月1日

印刷 株式会社成光社

この所報は、再生紙を使用しています。